

# プロジェクト方式技術協力にかかる R/D作成・協議参考資料

プロジェクト方式技術協力にかかるR/D作成・協議参考資料

平成5年10月

平成5年10月

国際協力事業団  
企画部

国際協  
JICA  
00  
36  
PL  
BRARY

企画
J R
93-5



プロジェクト方式技術協力にかかる  
R / D作成・協議参考資料

JICA LIBRARY



1110246[4]

平成 5 年 10 月

国際協力事業団  
企 画 部

国際協力事業団

25634

## はじめに

プロジェクト方式技術協力にかかる個々の案件の討議議事録（R/D）については、これまで『プロジェクト方式技術協力の手引き』に掲載されている「Ⅲ 実施協議—Record of Discussions（R/D）作成のためのマニュアル—」に基づき作成されてきました。

しかしながら、同マニュアルは昭和56年頃に作成されて以来見直しが行われてこなかったところ、技術協力協定との整合性に対する配慮が不十分であること、プロジェクトの目的、実施主体、日本側・相手国側双方の役割分担等の重要事項が曖昧になっていること、プロジェクトの体系的かつ論理的な運営管理を確保しやすい形にはなっていないこと等のため、基準R/Dの記載内容が昨今のプロジェクト方式技術協力事業を取り巻く新たな情勢には対応しにくいものとなっています。

このような状況を踏まえ、今般、外務省技術協力課及び関係事業部の協力を得て次のような事項を主要なポイントとする基準R/D案等の見直しを行い、『プロジェクト方式技術協力にかかるR/D作成・協議参考資料』としてとりまとめました。

- －技術協力協定締結国の場合の書き振りの明確化
- －プロジェクトの目的等の明確化
- －プロジェクト実施主体の明確化
- －日本側・相手国側双方の取るべき措置の明確な区分（構成の変更）
- －プロジェクトのサステナビリティ確保に係る事項の追加
- －プロジェクトの運営管理・責任体制の明確化
- －合同評価の項目の追加
- －協力期間を延長する場合及びフォローアップ協力を実施する場合の取り決め文書（書き振りの統一）
- －ローカルコスト負担事業の実施をR/Dに追記する場合の書き振りの統一
- －知的財産権の発生が予見される場合の対応に係る事項の追加
- －事業部の要望等を踏まえたその他必要事項の加筆修正

今般改訂した基準R/D案等は、今後新たにR/Dを締結する案件から適用されることとなりますが、個々の案件についての相手国政府との実際の協議においては、必ずしも円滑な合意形成が図れない部分も生じると思われるところ、実際の協議の結果等を踏まえ将来的には国毎の事情に応じた「国別基準R/D」の確立に向けて必要な見直しを図っていく必要があります。

本資料が十分活用されプロジェクト方式技術協力の効果的効率的な実施に資するとともに、更なる改善に向けて利用者から有益な意見が寄せられることが望まれます。

平成5年10月

企画部長  
鏡 武

# 目 次

1. 総論	1
(1) R/Dの基本的性格	2
(2) R/D方式の意義及びその長所と短所	3
(3) R/D方式か協定方式か	4
(4) プロジェクト方式技術協力の流れとR/D締結の位置付け	5
(5) 口上書によるR/Dのエンドースメント	6
2. R/D案の作成手順とチェック体制	7
3. 基準R/D案	10
(1) 基準R/D案(コロンボプラン加盟国の場合)	11
(2) 基準R/D案(コロンボプラン加盟国以外の場合)	16
(3) 国別基準R/D案(技術協力協定締結国の場合)	21
㉑ タイ	21
㉒ エジプト	26
㉓ ジョルダン	31
㉔ シリア	36
㉕ アルゼンティン	41
㉖ ボリヴィア	46
㉗ ブラジル	51
㉘ コロンビア	56
㉙ チリ	61
㉚ コスタ・リカ	66
㉛ グアテマラ	71
㉜ メキシコ	76
㉝ パラグアイ	81
㉞ ペルー	86
㉟ ヴェネズエラ	91
㊱ ウルグアイ	96
㊲ エクアドル	101
4. R/D作成のためのマニュアル	106
(1) 本文(カバリング)	107
(2) The Attached Document(附属文書)	115

## 1 . 糸念 言命

- (1) R/Dの基本的性格
- (2) R/D方式の意義及びその長所と短所
- (3) R/D方式か協定方式か
- (4) プロジェクト方式技術協力の流れとR/D締結の位置付け
- (5) 口上書によるR/Dのエンドースメント





(1) R/Dの基本的性格

ア. 実施機関の合意文書 (国際法上は国際約束にあらず)

- ① R/Dは、技術協力関係実施機関 (わが方はJICA) 間の合意文書である。合意内容は、一定の内容を有する技術協力の実施を各々自国政府に勧告することである。
- ② 国際協力事業団法第21条第1項第1号は、JICAの業務につき「条約その他の国際約束に基づく技術協力の実施に必要な次の業務を行うこと。」と規定しており、事前の国際約束なしにJICA自体が技術協力の実施そのものにつき直接相手国実施機関との間に合意を取り交す制度になっていない。

イ. 協力実施上の基礎文書 (実態的には協定に準ずる効果)

- ① 上記ア. のとおり、R/Dは国際約束を形成するものではなく、国際法上は何の意味をも持たないが、実態的には協力実施上の基礎文書であり、協定 (交換公文を含む、以下同じ) に準ずる効果を有するものである。
- ② すなわち、R/Dが一旦署名されれば、R/Dによる技術協力実施の勧告が両国政府によって受け入れられない場合はほとんどなく (相手国側のとるべき措置につきR/D記載事項どおり履行されない場合も皆無ではないが、かかるケースはごく稀である)、実態的に見れば、R/D締結をもって技術協力の開始 (R/Dに特に協力開始時期が明記されている場合は別であるが) と考えてよい状況にある。特にわが国については、従来實際上R/D取りまとめ以前に大綱につきJICAと政府との間で協議をしておき、事前協議を了したR/Dの内容を政府が受け入れなかった事例は皆無であり、ほぼ100%政府に承認されていると言ってよい。
- ③ したがって、JICAは相手国実施機関との間で技術協力の実施につき各々自国政府に勧告することに合意し、かかる勧告を受けて両国政府が所定の技術協力フォーム (いわゆるコロンボ・プラン・フォーム、正確にはコロンボ・プラン非加盟国についてはかかる名称を使用し得ないが、便宜的に以下コロンボ・プラン・フォーム《CPフォーム》と総称する) を添付した口上書等の公文書を交換することによって国際約束を形成し、これに基づき具体的な技術協力が実施されることになる。なお、通常勧告を承認した旨の文書の交換は特に行われていない。

## (2) R/D方式の意義及びその長所と短所

### ア. R/D方式の意義

プロジェクト方式技術協力にはR/D方式と協定方式の2つがある。R/Dなり協定なりの基礎文書が必要とされる理由は、協力規模が大きくかつ長期間を要し、計画的運営を必要とするプロジェクト方式技術協力の特性にある。すなわち、単発ベース技術協力と異なり、プロジェクト方式技術協力は、原則として開発途上国の開発プロジェクトに対し多年度にまたがり、専門家派遣、研修員受入れおよび機材供与を有機的に結びつけて計画的に比較的大規模な協力を実施する。かかるプロジェクト方式技術協力の特性に鑑み、技術協力プロジェクトの全体の枠組みを規定する基礎文書が必要となる。協定は、国際約束を形成する文書であると同時に、技術協力プロジェクトの全体を規定する基礎文書である。これに対しR/D自体は国際約束を形成するものではないが、技術協力プロジェクトの枠組みを規定する基礎文書である。プロジェクトの実施にあたって個々の専門家派遣等に際して必要な国際約束はCPフォームを添付した口上書等の公文書を交換することによって形成するが、かかる個別的な措置を適切にとることは基礎文書(R/D)という全体像を示すカサの下に初めて可能である。

### イ. 事務手続き上の簡便さ

わが国にとってR/Dの最大の長所は、実施機関相互の討議の記録という性格上、締結までの間に外交交渉および閣議請議等の国内手続きを含め相当の時間と労力を必要とする協定あるいは交換公文に比べ、作成が容易であり、しかもR/Dを基礎としたCPフォームを添付した口上書等の公文書の交換により簡単に国際約束を形成し、プロジェクト方式技術協力を実施しうる点にある。この簡便さは、開発途上国にも多くの場合当てはまるが、R/D締結を閣議決定(ないし了解)事項とするなど協定と同様の手続きを必要とする開発途上国も例外的にはあり、その場合にはR/D方式といえども必ずしも事務手続き上の簡素化にならない場合もある。

### ウ. 性格のあいまいさ

上記(1)イ.のとおり、R/Dは實際上協定に準ずる効果を有しているといっ  
てよいが、法的には国際約束ではなく、「R/Dとは何ぞや」という疑問を常に伴うのが欠点である。コロンボ・プラン加盟国等わが国からの技術協力受入れに慣れている国との間では、この点につき比較的トラブルは少ないが、わが国の援助制度につき理

解の乏しい国の場合には、そもそもR/Dの概念につき正確な理解をもとめることが困難な場合もある。また、実際上は、ほとんどの場合R/D内容は相手国政府の受け入れるところとなるが、理論的にはR/Dを締結してもR/Dの内容が100%相手国政府によって受入れられるとの保証はなく、わが方で必要な措置をとっても相手国側がそれに応じて所要のとるべき措置をとらないかもしれないという不安が常に残る（ただし、このことは逆にわが国の側についても当てはまるところであり、理論的にはR/Dを締結しても、政府としては法的には一切拘束されないという意味で安全弁となる）。特に相手国側の国内予算措置については、国際約束と異なり拘束力を有しなだけで、R/D方式の場合には協定方式による場合よりも不利な扱いを受け、十分な予算措置が講じられない場合が稀ではあるが存在する。

### (3) R/D方式か協定方式か

プロジェクト方式技術協力を実施する場合、R/D方式をとるか、協定方式をとるかは、相手国側の意向のいかんもさることながら「手続き上の簡便さ」と「法的性格の明確さ」という二つの要請を比較考量して決定することになる。ただし、協定方式による場合開発途上国側の事務処理体制の効率性の問題もあり、ひどい場合には1年以上手続きに時間を費やす場合があり、単年度予算主義をとるわが国予算制度上、予算の執行が不可能になることがある。また、協力規模の小さいプロジェクトについてまで、いちいち協定締結手続きをとることは事務的に煩瑣にすぎるきらいがある。

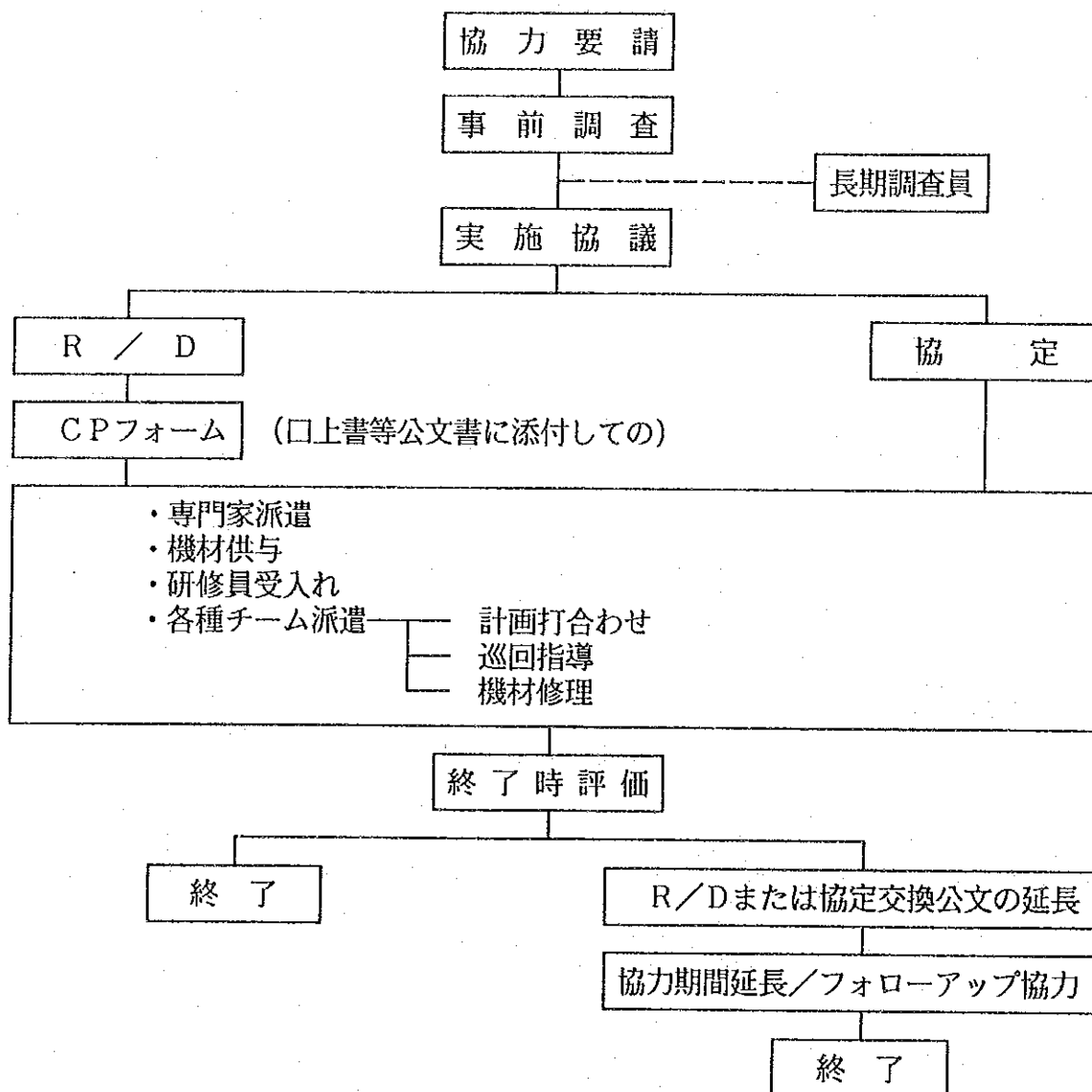
主として、かかる理由から従来例を見ると、圧倒的にR/D方式が多い。

R/D方式であれ、協定方式であれ、制度的にまた手続き的に改善する余地は大きく、いずれの方式を中心とするかは今後の検討課題であるが、従来はR/D方式を原則とし、以下の場合に協定方式をとることとしてきている。

- ①協定によらない限りプロジェクト方式技術協力の実施に必要な特権・免除および便宜あるいは必要な予算等を確保し得ない相手国の場合。
- ②プロジェクト規模、特に相手国側負担分が大きく、協定という安定した取極めにより先方政府のとるべき措置等を確実にしておく必要がある場合。
- ③外交上の配慮等により必要と認められる場合。

(4) プロジェクト方式技術協力の流れとR/D締結の位置づけ

相手国政府からプロジェクト方式技術協力要請を受けて、技術協力計画の立案、実施を経て終了に至るまでの流れを概略図示すると次のようになる。



プロジェクト方式技術協力の各事業別形態により、また個々のプロジェクトにより技術協力プロジェクト実施のプロセスは異なるが、一般に、協力要請受理後要請内容を検討し、事前調査実施を決定する。ついで、事前調査実施後、調査結果を踏まえ協力の可能性、協力の態様等を検討し、わが方の協力案をまとめ、さらに、実施協議チームを派遣して、細部の調査を実施するとともに協力の細部につき相手国側と協議し、R/Dを取りまとめる（協定方式の場合には別途協定を作成する）。

したがって、多くの場合実施協議チーム派遣時にR/Dを締結することとなるが、必ずしもすべてのプロジェクトが予定どおりのプロセスで進行するとは限らず、実施協議チーム派遣時にはR/D締結に至らず、別途当該プロジェクトに関係する他の種類のチームに締結せしめたり、また、現地JICA在外事務所等を通じ協力内容及びR/D案文につき協議せしめ、その結果確定したR/D案文に本邦にて署名して、それを現地に送付することによって署名の交換をする場合等、様々な例外的バリエーションがある。

#### (5) 口上書によるR/Dのエンドースメント

上記のごとく、R/D方式は事務手続きの簡素化に資するというメリットを有する反面、実施機関間の合意にしか過ぎないといった効力上の不明確性を内包している。R/Dの合意内容は上記のとおり一定の内容を有する技術協力の実施につき政府に勧告することであるが、一般に政府による同勧告の受理ないし承認について明示の行為は取られず、個々の専門家派遣等に際してなされるCPフォームを添付した口上書等の公文書の交換をもって、プロジェクト全体の実施に対する黙示の承認があったものと見なしている。

ほとんどの場合、上記のとおりの方法で特に支障なく運営されているが、近年プロジェクトの大規模化、複雑化が進み、先方の負担すべき資金、役務等が増大化する傾向にあり、日本政府からの明確な意思表示がないままに単にR/Dを基礎とするだけでは、必要な財政措置等を取り得ないとする被援助国も出てきている。

かかる場合には、R/D締結後両国政府が各々口上書にてR/Dで勧告のある技術協力プロジェクトにつき国内法令に従い実施する意図を有する旨の意図表明をしあうという形で、両国政府によるR/Dのエンドースメントを行うことができる。なお、かかる意図表明は、法律的には各々の国の政府が一方的に行うものであって国際約束を形成するものではなく（特にこの口上書の交換をもって国際約束を形成するとの文言を挿入しなければ）、何ら国際法上の拘束力を有するものではない。

ただし、かかる口上書によるR/Dのエンドースメントは、現在のところ主として事務処理上の理由から、かかる措置を講じないと實際上多大な支障が生じると判断される案件に限って実施している。



## 2. R / D案の作成手順とチェック体制





## 【 R / D 案の作成手順とチェック体制】

作業項目とそのフロー	留意事項等
①R/D案の作成 (担当課) ↓ ②関係省庁等関係者との協議 ↓ ③英文のチェック (担当課) ↓ ④R/D案全体の部内チェック (担当課～ 総括課) ↓ ⑤技術協力課によるチェック (担当課～技 術協力課) ↓ ⑥R/D最終案の在外事務所への送付 (担 当課) ↓ ⑦実施協議チームの派遣 (担当課)	※1  各省会議他による。  ネイティブ (総務課) の活用を図る。  ※2  ※3  作成済のPDM案も添付する。

※1 一定型部分については基準R/Dに沿って作成する。

－R/DアネックスのM/P、TSI等は事前調査や長期調査において実施した各種分析・検討結果（現地ワークショップを含む）に基づき作成したPDM等をベースに作成する。なお、PDMは現地ワークショップを実施しない場合であっても可能な限り作成するものとする。

※2 一部内決裁方式による。（必要に応じ部内検討会を開催する。また、要すれば企画部にも相談する。）

R/D案の部内決裁に添付する場合のPDMは、原則として別紙フォーマットを用いて作成する。（PDMを事前に作成している場合は、作成済のものを添付する。）

－担当課は起案の際、総括課等での検討が容易となるよう、定型部分において基準R/Dと相違する箇所や特に重点的に検討すべき事項がわかるよう明示しておく。

※3 技術協力課に検討依頼を行う際にも、検討が容易となるよう、定型部分において基準R/Dと相違する箇所や特に重要なポイントがわかるよう明示しておく。

国

計画に係るPDM案

○担当部課

部

課

○担当者: (Ex. )

○PDM案作成年月日: 年 月 日

プロジェクト・デザイン・マトリックス (PDM)

プロジェクトの要約 (Narrative summary)	指 (Verifiable Indicators)	指標データ入力手段 (Means of Verification)	外 部 条 件 (Important Assumptions)
《上位目標: Overall Goal》			
《プロジェクト目標: Project Purpose》			
《成果: Outputs/Results》			
《活動: Activities》		《投入: Inputs》 (相手国側)	
		(日本側)	
			《前提条件: Pre-conditions》

(参考) \* 協力期間 (予定): 年 月 日 ~ 年 月 日、\* 相手国実施機関名:

\* 無償資金協力との連携 (有る場合): ①内容:

② E/N: 年 月 日、③金額: 億円

### 3. 基準R/D案

(1) 基準R/D案 (コロンボプラン加盟国の場合)

(2) 基準R/D案 (コロンボプラン加盟国以外の場合)

(3) 国別基準R/D案 (技術協力協定締結国の場合)

㉑ タイ                      ㉒ エジプト                      ㉓ ジョルダン

㉔ シリア                      ㉕ アルゼンティン                      ㉖ ボリヴィア

㉗ ブラジル                      ㉘ コロンビア                      ㉙ チリ

㉚ コスタ・リカ                      ㉛ グアテマラ                      ㉜ メキシコ

㉝ パラグアイ                      ㉞ ペルー                      ㉟ ヴェネズエラ

㊱ ウルグアイ                      ㊲ エクアドル



基準R/D案 (コロンボプラン加盟国の場合)  
THE RECORD OF DISCUSSIONS BETWEEN THE JAPANESE  
IMPLEMENTATION SURVEY TEAM AND THE  
AUTHORITIES CONCERNED OF THE GOVERNMENT OF  
相手国名  
ON THE JAPANESE TECHNICAL COOPERATION  
FOR THE 件名 PROJECT

The Japanese Implementation Survey Team (hereinafter referred to as "the Team") organized by the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") and headed by 団長氏名, visited 相手国名 from 年月日 to 年月日 for the purpose of working out the details of the technical cooperation program concerning the 件名 Project in 相手国名.

During its stay in 相手国名, the Team exchanged views and had a series of discussions with the 相手国 authorities concerned in respect of the desirable measures to be taken by both Governments for the successful implementation of the above-mentioned Project.

As a result of the discussions, the Team and the 相手国 authorities concerned agreed to recommend to their respective Governments the matters referred to in the document attached hereto.

署名地名, 年月日

日本側団長署名

相手国側署名

## THE ATTACHED DOCUMENT

### I. COOPERATION BETWEEN BOTH GOVERNMENTS

1. The Government of 相手国名 will implement the 件名 Project (hereinafter referred to as "the Project") in cooperation with the Government of Japan.
2. The Project will be implemented in accordance with the Master Plan which is given in Annex I.

### II. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF JAPAN

In accordance with the laws and regulations in force in Japan, the Government of Japan will take, at its own expense, the following measures through JICA according to the normal procedures under the Colombo Plan Technical Cooperation Scheme.

#### 1. DISPATCH OF JAPANESE EXPERTS

The Government of Japan will provide the services of the Japanese experts as listed in Annex II.

#### 2. PROVISION OF MACHINERY AND EQUIPMENT

The Government of Japan will provide such machinery, equipment and other materials (hereinafter referred to as "the Equipment") necessary for the implementation of the Project as listed in Annex III. The Equipment will become the property of the Government of 相手国名 upon being delivered C.I.F. to the 相手国 authorities concerned at the ports and/or airports of disembarkation.

#### 3. TRAINING OF 相手国 PERSONNEL IN JAPAN

The Government of Japan will receive the 相手国 personnel connected with the Project for technical training in Japan.

### III. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF 相手国

1. The Government of 相手国名 will take necessary measures to ensure that the self-reliant operation of the Project will be sustained during and after the period of Japanese technical cooperation, through the full and active involvement in the Project by all related authorities, beneficiary groups and institutions.

2. The Government of 相手国名 will ensure that the technologies and knowledge acquired by the 相手国 nationals as a result of the Japanese technical cooperation will contribute to the economic and social development of 相手国名.
3. The Government of 相手国名 will grant in 相手国名 privileges, exemptions and benefits to the Japanese experts referred to in II-1 above and their families no less favourable than those accorded to experts of third countries working in 相手国名 under the Colombo Plan Technical Cooperation Scheme.
4. The Government of 相手国名 will ensure that the Equipment referred to in II-2 above will be utilized effectively for the implementation of the Project in consultation with the Japanese experts referred to in Annex II.
5. The Government of 相手国名 will take necessary measures to ensure that the knowledge and experience acquired by the 相手国 personnel from technical training in Japan will be utilized effectively in the implementation of the Project.
6. In accordance with the laws and regulations in force in 相手国名, the Government of 相手国名 will take necessary measures to provide at its own expense :
  - (1) Services of the 相手国 counterpart personnel and administrative personnel as listed in Annex IV ;
  - (2) Land, buildings and facilities as listed in Annex V ;
  - (3) Supply or replacement of machinery, equipment, instruments, vehicles, tools, spare parts and any other materials necessary for the implementation of the Project other than the Equipment provided through JICA under II-2 above ;
  - (4) Means of transport and travel allowances for the Japanese experts for official travel within 相手国名 ;
  - (5) Suitably furnished accommodation for the Japanese experts and their families.

7. In accordance with the laws and regulations in force in 相手国名, the Government of 相手国名 will take necessary measures to meet :

- (1) Expenses necessary for the transportation within 相手国名 of the Equipment referred to in II -2 above as well as for the installation, operation and maintenance thereof ;
- (2) Customs duties, internal taxes and any other charges, imposed in 相手国名 on the Equipment referred to in II -2 above ;
- (3) Running expenses necessary for the implementation of the Project.

#### IV. ADMINISTRATION OF THE PROJECT

1. 官職名 機関名, as the Project Director, will bear overall responsibility for the administration and implementation of the Project.
2. 官職名 機関名, as the Project Manager, will be responsible for the managerial and technical matters of the Project.
3. The Japanese Team Leader (Chief Advisor) will provide necessary recommendations and advice to the Project Director and the Project Manager on any matters pertaining to the implementation of the Project.
4. The Japanese experts will give necessary technical guidance and advice to the 相手国 counterpart personnel on technical matters pertaining to the implementation of the Project.
5. For the effective and successful implementation of technical cooperation for the Project, a Joint Coordinating Committee will be established whose functions and composition are described in Annex VI.

#### V. JOINT EVALUATION

Evaluation of the Project will be conducted jointly by the two Governments through JICA and the 相手国 authorities concerned, (at the middle and) during the last six months of the cooperation term in order to examine the level of achievement.



## VI. CLAIMS AGAINST JAPANESE EXPERTS

The Government of 相手国名 undertakes to bear claims, if any arises, against the Japanese experts engaged in technical cooperation for the Project resulting from, occurring in the course of, or otherwise connected with the discharge of their official functions in 相手国名 except for those arising from the willful misconduct or gross negligence of the Japanese experts.

## VII. MUTUAL CONSULTATION

There will be mutual consultation between the two Governments on any major issues arising from, or in connection with this Attached Document.

## VIII. TERM OF COOPERATION

The duration of the technical cooperation for the Project under this Attached Document will be 協力期間 from 年月日.

- ANNEX I     MASTER PLAN
- ANNEX II    LIST OF JAPANESE EXPERTS
- ANNEX III   LIST OF MACHINERY AND EQUIPMENT
- ANNEX IV    LIST OF 相手国 COUNTERPART AND ADMINISTRATIVE PERSONNEL
- ANNEX V     LIST OF LAND, BUILDINGS AND FACILITIES
- ANNEX VI    JOINT COORDINATING COMMITTEE

基準R/D案 (コロンボプラン加盟国以外の場合)  
 THE RECORD OF DISCUSSIONS BETWEEN THE JAPANESE  
 IMPLEMENTATION SURVEY TEAM AND THE  
 AUTHORITIES CONCERNED OF THE GOVERNMENT OF  
相手国名  
 ON THE JAPANESE TECHNICAL COOPERATION  
 FOR THE 件名 PROJECT

The Japanese Implementation Survey Team (hereinafter referred to as "the Team") organized by the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") and headed by 団長氏名, visited 相手国名 from 年月日 to 年月日 for the purpose of working out the details of the technical cooperation program concerning the 件名 Project in 相手国名.

During its stay in 相手国名, the Team exchanged views and had a series of discussions with the 相手国 authorities concerned in respect of the desirable measures to be taken by both Governments for the successful implementation of the above-mentioned Project.

As a result of the discussions, the Team and the 相手国 authorities concerned agreed to recommend to their respective Governments the matters referred to in the document attached hereto.

署名地名, 年月日

日本側団長署名

相手国側署名

## THE ATTACHED DOCUMENT

### I. COOPERATION BETWEEN BOTH GOVERNMENTS

1. The Government of 相手国名 will implement the 件名 Project (hereinafter referred to as "the Project") in cooperation with the Government of Japan.
2. The Project will be implemented in accordance with the Master Plan which is given in Annex I.

### II. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF JAPAN

In accordance with the laws and regulations in force in Japan, the Government of Japan will take, at its own expense, the following measures through JICA according to the normal procedures under the Technical Cooperation Scheme of Japan.

#### 1. DISPATCH OF JAPANESE EXPERTS

The Government of Japan will provide the services of the Japanese experts as listed in Annex II.

#### 2. PROVISION OF MACHINERY AND EQUIPMENT

The Government of Japan will provide such machinery, equipment and other materials (hereinafter referred to as "the Equipment") necessary for the implementation of the Project as listed in Annex III. The Equipment will become the property of the Government of 相手国名 upon being delivered C.I.F. to the 相手国 authorities concerned at the ports and/or airports of disembarkation.

#### 3. TRAINING OF 相手国 PERSONNEL IN JAPAN

The Government of Japan will receive the 相手国 personnel connected with the Project for technical training in Japan.

### III. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF 相手国

1. The Government of 相手国名 will take necessary measures to ensure that the self-reliant operation of the Project will be sustained during and after the period of Japanese technical cooperation, through the full and active involvement in the Project by all related authorities, beneficiary groups and institutions.

2. The Government of 相手国名 will ensure that the technologies and knowledge acquired by the 相手国 nationals as a result of the Japanese technical cooperation will contribute to the economic and social development of 相手国名.
3. The Government of 相手国名 will grant in 相手国名 privileges, exemptions and benefits as listed in Annex IV and will grant privileges, exemptions and benefits no less favourable than those granted to experts of third countries or international organizations performing similar missions to the Japanese experts referred to in II-1 above and their families.
4. The Government of 相手国名 will ensure that the Equipment referred to in II-2 above will be utilized effectively for the implementation of the Project in consultation with the Japanese experts referred to in Annex II.
5. The Government of 相手国名 will take necessary measures to ensure that the knowledge and experience acquired by the 相手国 personnel from technical training in Japan will be utilized effectively in the implementation of the Project.
6. In accordance with the laws and regulations in force in 相手国名, the Government of 相手国名 will take necessary measures to provide at its own expense :
  - (1) Services of the 相手国 counterpart personnel and administrative personnel as listed in Annex V ;
  - (2) Land, buildings and facilities as listed in Annex VI ;
  - (3) Supply or replacement of machinery, equipment, instruments, vehicles, tools, spare parts and any other materials necessary for the implementation of the Project other than the Equipment provided through JICA under II-2 above ;
  - (4) Means of transport and travel allowances for the Japanese experts for official travel within 相手国名 ;
  - (5) Suitably furnished accommodation for the Japanese experts and their families.

7. In accordance with the laws and regulations in force in 相手国名, the Government of 相手国名 will take necessary measures to meet :

- (1) Expenses necessary for the transportation within 相手国名 of the Equipment referred to in II -2 above as well as for the installation, operation and maintenance thereof ;
- (2) Customs duties, internal taxes and any other charges, imposed in 相手国名 on the Equipment referred to in II -2 above ;
- (3) Running expenses necessary for the implementation of the Project.

#### IV. ADMINISTRATION OF THE PROJECT

1. 官職名 機関名, as the Project Director, will bear overall responsibility for the administration and implementation of the Project.
2. 官職名 機関名, as the Project Manager, will be responsible for the managerial and technical matters of the Project.
3. The Japanese Team Leader (Chief Advisor) will provide necessary recommendations and advice to the Project Director and the Project Manager on any matters pertaining to the implementation of the Project.
4. The Japanese experts will give necessary technical guidance and advice to the 相手国 counterpart personnel on technical matters pertaining to the implementation of the Project.
5. For the effective and successful implementation of technical cooperation for the Project, a Joint Coordinating Committee will be established whose functions and composition are described in Annex VII.

#### V. JOINT EVALUATION

Evaluation of the Project will be conducted jointly by the two Governments through JICA and the 相手国 authorities concerned, (at the middle and) during the last six months of the cooperation term in order to examine the level of achievement.

## VI. CLAIMS AGAINST JAPANESE EXPERTS

The Government of 相手国名 undertakes to bear claims, if any arises, against the Japanese experts engaged in technical cooperation for the Project resulting from, occurring in the course of, or otherwise connected with the discharge of their official functions in 相手国名 except for those arising from the willful misconduct or gross negligence of the Japanese experts.

## VII. MUTUAL CONSULTATION

There will be mutual consultation between the two Governments on any major issues arising from, or in connection with this Attached Document.

## VIII. TERM OF COOPERATION

The duration of the technical cooperation for the Project under this Attached Document will be 協力期間 from 年月日.

ANNEX I	MASTER PLAN
ANNEX II	LIST OF JAPANESE EXPERTS
ANNEX III	LIST OF MACHINERY AND EQUIPMENT
ANNEX IV	PRIVILEGES, EXEMPTIONS AND BENEFITS FOR JAPANESE EXPERTS
ANNEX V	LIST OF <u>相手国</u> COUNTERPART AND ADMINISTRATIVE PERSONNEL
ANNEX VI	LIST OF LAND, BUILDINGS AND FACILITIES
ANNEX VII	JOINT COORDINATING COMMITTEE

国別基準R/D案 (タイの場合)  
THE RECORD OF DISCUSSIONS BETWEEN THE JAPANESE  
IMPLEMENTATION SURVEY TEAM AND THE  
AUTHORITIES CONCERNED OF THE GOVERNMENT OF  
THE KINGDOM OF THAILAND  
ON THE JAPANESE TECHNICAL COOPERATION  
FOR THE \_\_\_\_\_ 件 \_\_\_\_\_ 名 \_\_\_\_\_ PROJECT

The Japanese Implementation Survey Team (hereinafter referred to as "the Team") organized by the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") and headed by 団 長 氏 名, visited the Kingdom of Thailand from 年 月 日 to 年 月 日 for the purpose of working out the details of the technical cooperation program concerning the 件 名 Project in the Kingdom of Thailand.

During its stay in the Kingdom of Thailand, the Team exchanged views and had a series of discussions with the Thai authorities concerned in respect of the desirable measures to be taken by both Governments for the successful implementation of the above-mentioned Project.

As a result of the discussions, and in accordance with the provisions of the Agreement on Technical Cooperation between the Government of Japan and the Government of the Kingdom of Thailand, signed in Tokyo on November 5th, 1981 (hereinafter referred to as "the Agreement"), the Team and the Thai authorities concerned agreed to recommend to their respective Governments the matters referred to in the document attached hereto.

署 名 地 名 , \_\_\_\_\_ 年 月 日 \_\_\_\_\_

日 本 側 署 名 \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

タ イ 側 署 名 \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

## THE ATTACHED DOCUMENT

### I. COOPERATION BETWEEN BOTH GOVERNMENTS

1. The Government of the Kingdom of Thailand will implement the \_\_\_\_\_ 件  
\_\_\_\_\_ 名 Project (hereinafter referred to as "the Project") in cooperation with the Government of Japan.
2. The Project will be implemented in accordance with the Master Plan which is given in Annex I.

### II. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF JAPAN

In accordance with the laws and regulations in force in Japan and the provisions of Article III of the Agreement, the Government of Japan will take, at its own expense, the following measures through JICA according to the normal procedures of its technical cooperation scheme.

#### 1. DISPATCH OF JAPANESE EXPERTS

The Government of Japan will provide the services of the Japanese experts as listed in Annex II. The provision of Article IX of the Agreement will be applied to the above-mentioned experts.

#### 2. PROVISION OF MACHINERY AND EQUIPMENT

The Government of Japan will provide such machinery, equipment and other materials (hereinafter referred to as "the Equipment") necessary for the implementation of the Project as listed in Annex III. The provision of Article VIII -1 of the Agreement will be applied to the Equipment.

#### 3. TRAINING OF THAI PERSONNEL IN JAPAN

The Government of Japan will receive the Thai personnel connected with the Project for technical training in Japan.

### III. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF THE KINGDOM OF THAILAND

1. The Government of the Kingdom of Thailand will take necessary measures to ensure that the self-reliant operation of the Project will be sustained during and after the period of Japanese technical cooperation, through the full and active involvement in the Project by all related authorities, beneficiary groups and institutions.



2. The Government of the Kingdom of Thailand will ensure that the technologies and knowledge acquired by the Thai nationals as a result of the Japanese technical cooperation will contribute to the economic and social development of the Kingdom of Thailand.
3. In accordance with the provisions of Article IV, V and VI of the Agreement, the Government of the Kingdom of Thailand will grant in the Kingdom of Thailand privileges, exemptions and benefits to the Japanese experts referred to in II-1 above and their families.
4. In accordance with the provisions of Article VIII of the Agreement, the Government of the Kingdom of Thailand will take the measures necessary to receive and use the Equipment provided through JICA under II-2 above and equipment, machinery and materials carried in by the Japanese experts referred to in II-1 above.
5. The Government of the Kingdom of Thailand will take necessary measures to ensure that the knowledge and experience acquired by the Thai personnel from technical training in Japan will be utilized effectively in the implementation of the Project.
6. In accordance with the provision of Article IV-(b) of the Agreement, the Government of the Kingdom of Thailand will provide the services of the Thai counterpart personnel and administrative personnel as listed in Annex IV.
7. In accordance with the provision of Article IV-(a) of the Agreement, the Government of the Kingdom of Thailand will provide the buildings and facilities as listed in Annex V.
8. In accordance with the laws and regulations in force in the Kingdom of Thailand, the Government of the Kingdom of Thailand will take necessary measures to supply or replace at its own expense machinery, equipment, instruments, vehicles, tools, spare parts and any other materials necessary for the implementation of the Project other than the Equipment provided through JICA under II-2 above.
9. In accordance with the laws and regulations in force in the Kingdom of Thailand, the Government of the Kingdom of Thailand will take necessary measures to meet the running expenses necessary for the implementation of the Project.

#### IV. ADMINISTRATION OF THE PROJECT

1. 官職名 機関名, as the Project Director, will bear overall responsibility for the administration and implementation of the Project.
2. 官職名 機関名, as the Project Manager, will be responsible for the managerial and technical matters of the Project.
3. The Japanese Team Leader (Chief Advisor) will provide necessary recommendations and advice to the Project Director and the Project Manager on any matters pertaining to the implementation of the Project.
4. The Japanese experts will give necessary technical guidance and advice to the Thai counterpart personnel on technical matters pertaining to the implementation of the Project.
5. For the effective and successful implementation of technical cooperation for the Project, a Joint Coordinating Committee will be established whose functions and composition are described in Annex VI.

#### V. JOINT EVALUATION

Evaluation of the Project will be conducted jointly by the two Governments through JICA and the Thai authorities concerned, (at the middle and) during the last six months of the cooperation term in order to examine the level of achievement.

#### VI. CLAIMS AGAINST JAPANESE EXPERTS

In accordance with the provision of Article VII of the Agreement, the Government of the Kingdom of Thailand undertakes to bear claims, if any arises, against the Japanese experts engaged in technical cooperation for the Project resulting from, occurring in the course of, or otherwise connected with the discharge of their official functions in the Kingdom of Thailand except for those arising from the willful misconduct or gross negligence of the Japanese experts.

#### VII. MUTUAL CONSULTATION

There will be mutual consultation between the two Governments on any major issues arising from, or in connection with this Attached Document.

## VIII. TERM OF COOPERATION

The duration of the technical cooperation for the Project under this Attached Document will be 協力期間 from 年月日.

- ANNEX I     MASTER PLAN
- ANNEX II    LIST OF JAPANESE EXPERTS
- ANNEX III   LIST OF MACHINERY AND EQUIPMENT
- ANNEX IV    LIST OF THAI COUNTERPART AND ADMINISTRATIVE PERSONNEL
- ANNEX V     LIST OF BUILDINGS AND FACILITIES
- ANNEX VI    JOINT COORDINATING COMMITTEE

国別基準R/D案 (エジプトの場合)  
THE RECORD OF DISCUSSIONS BETWEEN THE JAPANESE  
IMPLEMENTATION SURVEY TEAM AND THE  
AUTHORITIES CONCERNED OF THE GOVERNMENT OF  
THE ARAB REPUBLIC OF EGYPT  
ON THE JAPANESE TECHNICAL COOPERATION  
FOR THE \_\_\_\_\_ 件 \_\_\_\_\_ 名 \_\_\_\_\_ PROJECT

The Japanese Implementation Survey Team (hereinafter referred to as "the Team") organized by the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") and headed by 团长氏名, visited the Arab Republic of Egypt from 年月日 to 年月日 for the purpose of working out the details of the technical cooperation program concerning the 件名 Project in the Arab Republic of Egypt.

During its stay in the Arab Republic of Egypt, the Team exchanged views and had a series of discussions with the Egyptian authorities concerned in respect of the desirable measures to be taken by both Governments for the successful implementation of the above-mentioned Project.

As a result of the discussions, and in accordance with the provisions of the Agreement on Technical Cooperation between the Government of Japan and the Government of the Arab Republic of Egypt, signed in Cairo on June 15th, 1983 (hereinafter referred to as "the Agreement"), the Team and the Egyptian authorities concerned agreed to recommend to their respective Governments the matters referred to in the document attached hereto.

署名地名, 年月日

日本側署名

エジプト側署名

## THE ATTACHED DOCUMENT

### I. COOPERATION BETWEEN BOTH GOVERNMENTS

1. The Government of the Arab Republic of Egypt will implement the 件 名 Project (hereinafter referred to as "the Project") in cooperation with the Government of Japan.
2. The Project will be implemented in accordance with the Master Plan which is given in Annex I.

### II. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF JAPAN

In accordance with the laws and regulations in force in Japan and the provisions of Article III of the Agreement, the Government of Japan will take, at its own expense, the following measures through JICA according to the normal procedures of its technical cooperation scheme.

#### 1. DISPATCH OF JAPANESE EXPERTS

The Government of Japan will provide the services of the Japanese experts as listed in Annex II. The provision of Article VIII of the Agreement will be applied to the above-mentioned experts.

#### 2. PROVISION OF MACHINERY AND EQUIPMENT

The Government of Japan will provide such machinery, equipment and other materials (hereinafter referred to as "the Equipment") necessary for the implementation of the Project as listed in Annex III. The provision of Article VII -1 of the Agreement will be applied to the Equipment.

#### 3. TRAINING OF EGYPTIAN PERSONNEL IN JAPAN

The Government of Japan will receive the Egyptian personnel connected with the Project for technical training in Japan.

### III. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF THE ARAB REPUBLIC OF EGYPT

1. The Government of the Arab Republic of Egypt will take necessary measures to ensure that the self-reliant operation of the Project will be sustained during and after the period of Japanese technical cooperation, through the full and active involvement in the Project by all related authorities, beneficiary groups and institutions.

2. The Government of the Arab Republic of Egypt will ensure that the technologies and knowledge acquired by the Egyptian nationals as a result of the Japanese technical cooperation will contribute to the economic and social development of the Arab Republic of Egypt.
3. In accordance with the provisions of Article IV and V of the Agreement, the Government of the Arab Republic of Egypt will grant in the Arab Republic of Egypt privileges, exemptions and benefits to the Japanese experts referred to in II-1 above and their families.
4. In accordance with the provisions of Article VII of the Agreement, the Government of the Arab Republic of Egypt will take the measures necessary to receive and use the Equipment provided through JICA under II-2 above and equipment, machinery and materials carried in by the Japanese experts referred to in II-1 above.
5. The Government of the Arab Republic of Egypt will take necessary measures to ensure that the knowledge and experience acquired by the Egyptian personnel from technical training in Japan will be utilized effectively in the implementation of the Project.
6. In accordance with the provision of Article IV-(b) of the Agreement, the Government of the Arab Republic of Egypt will provide the services of the Egyptian counterpart personnel and administrative personnel as listed in Annex IV.
7. In accordance with the provision of Article IV-(a) of the Agreement, the Government of the Arab Republic of Egypt will provide the buildings and facilities as listed in Annex V.
8. In accordance with the laws and regulations in force in the Arab Republic of Egypt, the Government of the Arab Republic of Egypt will take necessary measures to supply or replace at its own expense machinery, equipment, instruments, vehicles, tools, spare parts and any other materials necessary for the implementation of the Project other than the Equipment provided through JICA under II-2 above.
9. In accordance with the laws and regulations in force in the Arab Republic of Egypt, the Government of the Arab Republic of Egypt will take necessary measures to meet the running expenses necessary for the implementation of the Project.

#### IV. ADMINISTRATION OF THE PROJECT

1. 官職名 機関名, as the Project Director, will bear overall responsibility for the administration and implementation of the Project.
2. 官職名 機関名, as the Project Manager, will be responsible for the managerial and technical matters of the Project.
3. The Japanese Team Leader (Chief Advisor) will provide necessary recommendations and advice to the Project Director and the Project Manager on any matters pertaining to the implementation of the Project.
4. The Japanese experts will give necessary technical guidance and advice to the Egyptian counterpart personnel on technical matters pertaining to the implementation of the Project.
5. For the effective and successful implementation of technical cooperation for the Project, a Joint Coordinating Committee will be established whose functions and composition are described in Annex VI.

#### V. JOINT EVALUATION

Evaluation of the Project will be conducted jointly by the two Governments through JICA and the Egyptian authorities concerned, (at the middle and) during the last six months of the cooperation term in order to examine the level of achievement.

#### VI. CLAIMS AGAINST JAPANESE EXPERTS

In accordance with the provision of Article VI of the Agreement, the Government of the Arab Republic of Egypt undertakes to bear claims, if any arises, against the Japanese experts engaged in technical cooperation for the Project resulting from, occurring in the course of, or otherwise connected with the discharge of their official functions in the Arab Republic of Egypt except for those arising from the willful misconduct or gross negligence of the Japanese experts.

#### VII. MUTUAL CONSULTATION

There will be mutual consultation between the two Governments on any major issues arising from, or in connection with this Attached Document.

## VIII. TERM OF COOPERATION

The duration of the technical cooperation for the Project under this Attached Document will be 協力期間 from 年月日.

- ANNEX I MASTER PLAN
- ANNEX II LIST OF JAPANESE EXPERTS
- ANNEX III LIST OF MACHINERY AND EQUIPMENT
- ANNEX IV LIST OF EGYPTIAN COUNTERPART AND ADMINISTRATIVE PERSONNEL
- ANNEX V LIST OF BUILDINGS AND FACILITIES
- ANNEX VI JOINT COORDINATING COMMITTEE



国別基準R/D案 (ジョルダンの場合)  
THE RECORD OF DISCUSSIONS BETWEEN THE JAPANESE  
IMPLEMENTATION SURVEY TEAM AND THE  
AUTHORITIES CONCERNED OF THE GOVERNMENT OF  
THE HASHEMITE KINGDOM OF JORDAN  
ON THE JAPANESE TECHNICAL COOPERATION  
FOR THE \_\_\_\_\_ 件 \_\_\_\_\_ 名 \_\_\_\_\_ PROJECT

The Japanese Implementation Survey Team (hereinafter referred to as "the Team") organized by the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") and headed by 团长氏名, visited the Hashemite Kingdom of Jordan from 年月日 to 年月日 for the purpose of working out the details of the technical cooperation program concerning the \_\_\_\_\_ 件 \_\_\_\_\_ 名 Project in the Hashemite Kingdom of Jordan.

During its stay in the Hashemite Kingdom of Jordan, the Team exchanged views and had a series of discussions with the Jordanian authorities concerned in respect of the desirable measures to be taken by both Governments for the successful implementation of the above-mentioned Project.

As a result of the discussions, and in accordance with the provisions of the Agreement on Technical Cooperation between the Government of Japan and the Government of the Hashemite Kingdom of Jordan, signed in Amman on July 16th, 1985 (hereinafter referred to as "the Agreement"), the Team and the Jordanian authorities concerned agreed to recommend to their respective Governments the matters referred to in the document attached hereto.

署名地名, \_\_\_\_\_ 年月日

日本側署名

ジョルダン側署名

## THE ATTACHED DOCUMENT

### I. COOPERATION BETWEEN BOTH GOVERNMENTS

1. The Government of the Hashemite Kingdom of Jordan will implement the 件 名 Project (hereinafter referred to as "the Project") in cooperation with the Government of Japan.
2. The Project will be implemented in accordance with the Master Plan which is given in Annex I.

### II. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF JAPAN

In accordance with the laws and regulations in force in Japan and the provisions of Article III of the Agreement, the Government of Japan will take, at its own expense, the following measures through JICA according to the normal procedures of its technical cooperation scheme.

#### 1. DISPATCH OF JAPANESE EXPERTS

The Government of Japan will provide the services of the Japanese experts as listed in Annex II. The provision of Article IX of the Agreement will be applied to the above-mentioned experts.

#### 2. PROVISION OF MACHINERY AND EQUIPMENT

The Government of Japan will provide such machinery, equipment and other materials (hereinafter referred to as "the Equipment") necessary for the implementation of the Project as listed in Annex III. The provision of Article VIII -1 of the Agreement will be applied to the Equipment.

#### 3. TRAINING OF JORDANIAN PERSONNEL IN JAPAN

The Government of Japan will receive the Jordanian personnel connected with the Project for technical training in Japan.

### III. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF THE HASHEMITE KINGDOM OF JORDAN

1. The Government of the Hashemite Kingdom of Jordan will take necessary measures to ensure that the self-reliant operation of the Project will be sustained during and after the period of Japanese technical cooperation, through the full and active involvement in the Project by all related authorities, beneficiary groups and institutions.

2. The Government of the Hashemite Kingdom of Jordan will ensure that the technologies and knowledge acquired by the Jordanian nationals as a result of the Japanese technical cooperation will contribute to the economic and social development of the Hashemite Kingdom of Jordan.
3. In accordance with the provisions of Article IV, V and VI of the Agreement, the Government of the Hashemite Kingdom of Jordan will grant in the Hashemite Kingdom of Jordan privileges, exemptions and benefits to the Japanese experts referred to in II-1 above and their families.
4. In accordance with the provisions of Article VIII of the Agreement, the Government of the Hashemite Kingdom of Jordan will take the measures necessary to receive and use the Equipment provided through JICA under II-2 above and equipment, machinery and materials carried in by the Japanese experts referred to in II-1 above.
5. The Government of the Hashemite Kingdom of Jordan will take necessary measures to ensure that the knowledge and experience acquired by the Jordanian personnel from technical training in Japan will be utilized effectively in the implementation of the Project.
6. In accordance with the provision of Article IV-(b) of the Agreement, the Government of the Hashemite Kingdom of Jordan will provide the services of the Jordanian counterpart personnel and administrative personnel as listed in Annex IV.
7. In accordance with the provision of Article IV-(a) of the Agreement, the Government of the Hashemite Kingdom of Jordan will provide the buildings and facilities as listed in Annex V.
8. In accordance with the laws and regulations in force in the Hashemite Kingdom of Jordan, the Government of the Hashemite Kingdom of Jordan will take necessary measures to supply or replace at its own expense machinery, equipment, instruments, vehicles, tools, spare parts and any other materials necessary for the implementation of the Project other than the Equipment provided through JICA under II-2 above.
9. In accordance with the laws and regulations in force in the Hashemite Kingdom of Jordan, the Government of the Hashemite Kingdom of Jordan will take necessary measures to meet the running expenses necessary for the implementation of the Project.

#### IV. ADMINISTRATION OF THE PROJECT

1. 官 職 名 機 関 名, as the Project Director, will bear overall responsibility for the administration and implementation of the Project.
2. 官 職 名 機 関 名, as the Project Manager, will be responsible for the managerial and technical matters of the Project.
3. The Japanese Team Leader (Chief Advisor) will provide necessary recommendations and advice to the Project Director and the Project Manager on any matters pertaining to the implementation of the Project.
4. The Japanese experts will give necessary technical guidance and advice to the Jordanian counterpart personnel on technical matters pertaining to the implementation of the Project.
5. For the effective and successful implementation of technical cooperation for the Project, a Joint Coordinating Committee will be established whose functions and composition are described in Annex VI.

#### V. JOINT EVALUATION

Evaluation of the Project will be conducted jointly by the two Governments through JICA and the Jordanian authorities concerned, (at the middle and) during the last six months of the cooperation term in order to examine the level of achievement.

#### VI. CLAIMS AGAINST JAPANESE EXPERTS

In accordance with the provision of Article VII of the Agreement, the Government of the Hashemite Kingdom of Jordan undertakes to bear claims, if any arises, against the Japanese experts engaged in technical cooperation for the Project resulting from, occurring in the course of, or otherwise connected with the discharge of their official functions in the Hashemite Kingdom of Jordan except for those arising from the willful misconduct or gross negligence of the Japanese experts.

#### VII. MUTUAL CONSULTATION

There will be mutual consultation between the two Governments on any major issues arising from, or in connection with this Attached Document.

## VIII. TERM OF COOPERATION

The duration of the technical cooperation for the Project under this Attached Document will be 協力期間 from 年月日.

- ANNEX I     MASTER PLAN
- ANNEX II    LIST OF JAPANESE EXPERTS
- ANNEX III   LIST OF MACHINERY AND EQUIPMENT
- ANNEX IV    LIST OF JORDANIAN COUNTERPART AND ADMINISTRATIVE PERSONNEL
- ANNEX V     LIST OF BUILDINGS AND FACILITIES
- ANNEX VI    JOINT COORDINATING COMMITTEE

国別基準 R/D 案 (シリアの場合)  
 THE RECORD OF DISCUSSIONS BETWEEN THE JAPANESE  
 IMPLEMENTATION SURVEY TEAM AND THE  
 AUTHORITIES CONCERNED OF THE GOVERNMENT OF  
 THE SYRIAN ARAB REPUBLIC  
 ON THE JAPANESE TECHNICAL COOPERATION  
 FOR THE \_\_\_\_\_ 件 \_\_\_\_\_ 名 \_\_\_\_\_ PROJECT

The Japanese Implementation Survey Team (hereinafter referred to as "the Team") organized by the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") and headed by 团长氏名, visited the Syrian Arab Republic from 年月日 to 年月日 for the purpose of working out the details of the technical cooperation program concerning the \_\_\_\_\_ 件 \_\_\_\_\_ 名 \_\_\_\_\_ Project in the Syrian Arab Republic.

During its stay in the Syrian Arab Republic, the Team exchanged views and had a series of discussions with the Syrian authorities concerned in respect of the desirable measures to be taken by both Governments for the successful implementation of the above-mentioned Project.

As a result of the discussions, and in accordance with the provisions of the Agreement on Technical Cooperation between the Government of Japan and the Government of the Syrian Arab Republic, signed in Damascus on July 18th, 1985 (hereinafter referred to as "the Agreement"), the Team and the Syrian authorities concerned agreed to recommend to their respective Governments the matters referred to in the document attached hereto.

署名地名, 年月日

日本側署名

シリア側署名

## THE ATTACHED DOCUMENT

### I. COOPERATION BETWEEN BOTH GOVERNMENTS

1. The Government of the Syrian Arab Republic will implement the 件 名 Project (hereinafter referred to as "the Project") in cooperation with the Government of Japan.
2. The Project will be implemented in accordance with the Master Plan which is given in Annex I.

### II. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF JAPAN

In accordance with the laws and regulations in force in Japan and the provisions of Article III of the Agreement, the Government of Japan will take, at its own expense, the following measures through JICA according to the normal procedures of its technical cooperation scheme.

#### 1. DISPATCH OF JAPANESE EXPERTS

The Government of Japan will provide the services of the Japanese experts as listed in Annex II. The provision of Article VIII of the Agreement will be applied to the above-mentioned experts.

#### 2. PROVISION OF MACHINERY AND EQUIPMENT

The Government of Japan will provide such machinery, equipment and other materials (hereinafter referred to as "the Equipment") necessary for the implementation of the Project as listed in Annex III. The provision of Article VII -1 of the Agreement will be applied to the Equipment.

#### 3. TRAINING OF SYRIAN PERSONNEL IN JAPAN

The Government of Japan will receive the Syrian personnel connected with the Project for technical training in Japan.

### III. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF THE SYRIAN ARAB REPUBLIC

1. The Government of the Syrian Arab Republic will take necessary measures to ensure that the self-reliant operation of the Project will be sustained during and after the period of Japanese technical cooperation, through the full and active involvement in the Project by all related authorities, beneficiary groups and institutions.

2. The Government of the Syrian Arab Republic will ensure that the technologies and knowledge acquired by the Syrian nationals as a result of the Japanese technical cooperation will contribute to the economic and social development of the Syrian Arab Republic.
3. In accordance with the provisions of Article IV and V of the Agreement, the Government of the Syrian Arab Republic will grant in the Syrian Arab Republic privileges, exemptions and benefits to the Japanese experts referred to in II-1 above and their families.
4. In accordance with the provisions of Article VII of the Agreement, the Government of the Syrian Arab Republic will take the measures necessary to receive and use the Equipment provided through JICA under II-2 above and equipment, machinery and materials carried in by the Japanese experts referred to in II-1 above.
5. The Government of the Syrian Arab Republic will take necessary measures to ensure that the knowledge and experience acquired by the Syrian personnel from technical training in Japan will be utilized effectively in the implementation of the Project.
6. In accordance with the provision of Article IV-(b) of the Agreement, the Government of the Syrian Arab Republic will provide the services of the Syrian counterpart personnel and administrative personnel as listed in Annex IV.
7. In accordance with the provision of Article IV-(a) of the Agreement, the Government of the Syrian Arab Republic will provide the buildings and facilities as listed in Annex V.
8. In accordance with the laws and regulations in force in the Syrian Arab Republic, the Government of the Syrian Arab Republic will take necessary measures to supply or replace at its own expense machinery, equipment, instruments, vehicles, tools, spare parts and any other materials necessary for the implementation of the Project other than the Equipment provided through JICA under II-2 above.
9. In accordance with the laws and regulations in force in the Syrian Arab Republic, the Government of the Syrian Arab Republic will take necessary measures to meet the running expenses necessary for the implementation of the Project.



#### IV. ADMINISTRATION OF THE PROJECT

1. 官職名 機関名, as the Project Director, will bear overall responsibility for the administration and implementation of the Project.
2. 官職名 機関名, as the Project Manager, will be responsible for the managerial and technical matters of the Project.
3. The Japanese Team Leader (Chief Advisor) will provide necessary recommendations and advice to the Project Director and the Project Manager on any matters pertaining to the implementation of the Project.
4. The Japanese experts will give necessary technical guidance and advice to the Syrian counterpart personnel on technical matters pertaining to the implementation of the Project.
5. For the effective and successful implementation of technical cooperation for the Project, a Joint Coordinating Committee will be established whose functions and composition are described in Annex VI.

#### V. JOINT EVALUATION

Evaluation of the Project will be conducted jointly by the two Governments through JICA and the Syrian authorities concerned, (at the middle and) during the last six months of the cooperation term in order to examine the level of achievement.

#### VI. CLAIMS AGAINST JAPANESE EXPERTS

In accordance with the provision of Article VI of the Agreement, the Government of the Syrian Arab Republic undertakes to bear claims, if any arises, against the Japanese experts engaged in technical cooperation for the Project resulting from, occurring in the course of, or otherwise connected with the discharge of their official functions in the Syrian Arab Republic except for those arising from the willful misconduct or gross negligence of the Japanese experts.

#### VII. MUTUAL CONSULTATION

There will be mutual consultation between the two Governments on any major issues arising from, or in connection with this Attached Document.

## VIII. TERM OF COOPERATION

The duration of the technical cooperation for the Project under this Attached Document will be 協力期間 from 年月日.

- ANNEX I MASTER PLAN
- ANNEX II LIST OF JAPANESE EXPERTS
- ANNEX III LIST OF MACHINERY AND EQUIPMENT
- ANNEX IV LIST OF SYRIAN COUNTERPART AND ADMINISTRATIVE PERSONNEL
- ANNEX V LIST OF BUILDINGS AND FACILITIES
- ANNEX VI JOINT COORDINATING COMMITTEE

国別基準R/D案 (アルゼンティンの場合)  
 THE RECORD OF DISCUSSIONS BETWEEN THE JAPANESE  
 IMPLEMENTATION SURVEY TEAM AND THE  
 AUTHORITIES CONCERNED OF THE GOVERNMENT OF  
 THE ARGENTINE REPUBLIC  
 ON THE JAPANESE TECHNICAL COOPERATION  
 FOR THE \_\_\_\_\_ 件 \_\_\_\_\_ 名 \_\_\_\_\_ PROJECT

The Japanese Implementation Survey Team (hereinafter referred to as "the Team") organized by the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") and headed by 团长氏名, visited the Argentine Republic from 年月日 to 年月日 for the purpose of working out the details of the technical cooperation program concerning the 件名 Project in the Argentine Republic.

During its stay in the Argentine Republic, the Team exchanged views and had a series of discussions with the Argentine authorities concerned in respect of the desirable measures to be taken by both Governments for the successful implementation of the above-mentioned Project.

As a result of the discussions, and in accordance with the provisions of the Agreement on Technical Cooperation between the Government of Japan and the Government of the Argentine Republic, signed in Tokyo on October 11th, 1979 (hereinafter referred to as "the Agreement"), the Team and the Argentine authorities concerned agreed to recommend to their respective Governments the matters referred to in the document attached hereto.

署名地名, 年月日

日本側署名

アルゼンティン側署名

\_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_

## THE ATTACHED DOCUMENT

### I. COOPERATION BETWEEN BOTH GOVERNMENTS

1. The Government of the Argentine Republic will implement the 件 名 Project (hereinafter referred to as "the Project") in cooperation with the Government of Japan.
2. The Project will be implemented in accordance with the Master Plan which is given in Annex I.

### II. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF JAPAN

In accordance with the laws and regulations in force in Japan and the provisions of Article III of the Agreement, the Government of Japan will take, at its own expense, the following measures through JICA according to the normal procedures of its technical cooperation scheme.

#### 1. DISPATCH OF JAPANESE EXPERTS

The Government of Japan will provide the services of the Japanese experts as listed in Annex II. The provision of Article IX of the Agreement will be applied to the above-mentioned experts.

#### 2. PROVISION OF MACHINERY AND EQUIPMENT

The Government of Japan will provide such machinery, equipment and other materials (hereinafter referred to as "the Equipment") necessary for the implementation of the Project as listed in Annex III. The provision of Article VII -1 of the Agreement will be applied to the Equipment.

#### 3. TRAINING OF ARGENTINE PERSONNEL IN JAPAN

The Government of Japan will receive the Argentine personnel connected with the Project for technical training in Japan.

### III. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF THE ARGENTINE REPUBLIC

1. The Government of the Argentine Republic will take necessary measures to ensure that the self-reliant operation of the Project will be sustained during and after the period of Japanese technical cooperation, through the full and active involvement in the Project by all related authorities, beneficiary groups and institutions.

2. In accordance with the provision of Article IV of the Agreement, the Government of the Argentine Republic will ensure that the technologies and knowledge acquired by the Argentine nationals as a result of the Japanese technical cooperation will contribute to the economic and social development of the Argentine Republic.
3. In accordance with the provisions of Article V and VI of the Agreement, the Government of the Argentine Republic will grant in the Argentine Republic privileges, exemptions and benefits to the Japanese experts referred to in II-1 above and their families.
4. In accordance with the provisions of Article VII of the Agreement, the Government of the Argentine Republic will take the measures necessary to receive and use the Equipment provided through JICA under II-2 above and equipment, machinery and materials carried in by the Japanese experts referred to in II-1 above.
5. The Government of the Argentine Republic will take necessary measures to ensure that the knowledge and experience acquired by the Argentine personnel from technical training in Japan will be utilized effectively in the implementation of the Project.
6. In accordance with the provision of Article V-(e) and (f) of the Agreement, the Government of the Argentine Republic will provide the services of the Argentine counterpart personnel and administrative personnel as listed in Annex IV.
7. In accordance with the provision of Article V-(a) and (b) of the Agreement, the Government of the Argentine Republic will provide the land, buildings and facilities as listed in Annex V.
8. In accordance with the laws and regulations in force in the Argentine Republic, the Government of the Argentine Republic will take necessary measures to supply or replace at its own expense machinery, equipment, instruments, vehicles, tools, spare parts and any other materials necessary for the implementation of the Project other than the Equipment provided through JICA under II-2 above.
9. In accordance with the laws and regulations in force in the Argentine Republic, the Government of the Argentine Republic will take necessary measures to meet the running expenses necessary for the implementation of the Project.

#### IV. ADMINISTRATION OF THE PROJECT

1. 官職名 機関名, as the Project Director, will bear overall responsibility for the administration and implementation of the Project.
2. 官職名 機関名, as the Project Manager, will be responsible for the managerial and technical matters of the Project.
3. The Japanese Team Leader (Chief Advisor) will provide necessary recommendations and advice to the Project Director and the Project Manager on any matters pertaining to the implementation of the Project.
4. The Japanese experts will give necessary technical guidance and advice to the Argentine counterpart personnel on technical matters pertaining to the implementation of the Project.
5. For the effective and successful implementation of technical cooperation for the Project, a Joint Coordinating Committee will be established whose functions and composition are described in Annex VI.

#### V. JOINT EVALUATION

Evaluation of the Project will be conducted jointly by the two Governments through JICA and the Argentine authorities concerned, (at the middle and) during the last six months of the cooperation term in order to examine the level of achievement.

#### VI. CLAIMS AGAINST JAPANESE EXPERTS

In accordance with the provision of Article VIII of the Agreement, the Government of the Argentine Republic undertakes to bear claims, if any arises, against the Japanese experts engaged in technical cooperation for the Project resulting from, occurring in the course of, or otherwise connected with the discharge of their official functions in the Argentine Republic except for those arising from the willful misconduct or gross negligence of the Japanese experts.

#### VII. MUTUAL CONSULTATION

There will be mutual consultation between the two Governments on any major issues arising from, or in connection with this Attached Document.

## VIII. TERM OF COOPERATION

The duration of the technical cooperation for the Project under this Attached Document will be 協力期間 from 年月日.

- ANNEX I     MASTER PLAN
- ANNEX II    LIST OF JAPANESE EXPERTS
- ANNEX III   LIST OF MACHINERY AND EQUIPMENT
- ANNEX IV    LIST OF ARGENTINE COUNTERPART AND ADMINISTRATIVE PERSONNEL
- ANNEX V     LIST OF LAND, BUILDINGS AND FACILITIES
- ANNEX VI    JOINT COORDINATING COMMITTEE

国別基準R/D案 (ボリヴィアの場合)  
THE RECORD OF DISCUSSIONS BETWEEN THE JAPANESE  
IMPLEMENTATION SURVEY TEAM AND THE  
AUTHORITIES CONCERNED OF THE GOVERNMENT OF  
THE REPUBLIC OF BOLIVIA  
ON THE JAPANESE TECHNICAL COOPERATION  
FOR THE \_\_\_\_\_ 件 \_\_\_\_\_ 名 \_\_\_\_\_ PROJECT

The Japanese Implementation Survey Team (hereinafter referred to as "the Team") organized by the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") and headed by 团长氏名, visited the Republic of Bolivia from 年月日 to 年月日 for the purpose of working out the details of the technical cooperation program concerning the 件名 Project in the Republic of Bolivia.

During its stay in the Republic of Bolivia, the Team exchanged views and had a series of discussions with the Bolivian authorities concerned in respect of the desirable measures to be taken by both Governments for the successful implementation of the above-mentioned Project.

As a result of the discussions, and in accordance with the provisions of the Agreement on Technical Cooperation between the Government of Japan and the Government of the Republic of Bolivia, signed in La Paz on March 22nd, 1978 (hereinafter referred to as "the Agreement"), the Team and the Bolivian authorities concerned agreed to recommend to their respective Governments the matters referred to in the document attached hereto.

署名地名, 年月日

日本側署名

ボリヴィア側署名



## THE ATTACHED DOCUMENT

### I. COOPERATION BETWEEN BOTH GOVERNMENTS

1. The Government of the Republic of Bolivia will implement the \_\_\_\_\_ 件  
名 \_\_\_\_\_ Project (hereinafter referred to as "the Project") in cooperation with the Government of Japan.
2. The Project will be implemented in accordance with the Master Plan which is given in Annex I.

### II. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF JAPAN

In accordance with the laws and regulations in force in Japan and the provisions of Article II of the Agreement, the Government of Japan will take, at its own expense, the following measures through JICA according to the normal procedures of its technical cooperation scheme.

#### 1. DISPATCH OF JAPANESE EXPERTS

The Government of Japan will provide the services of the Japanese experts as listed in Annex II. The provision of Article VIII of the Agreement will be applied to the above-mentioned experts.

#### 2. PROVISION OF MACHINERY AND EQUIPMENT

The Government of Japan will provide such machinery, equipment and other materials (hereinafter referred to as "the Equipment") necessary for the implementation of the Project as listed in Annex III. The provision of Article IX -1 of the Agreement will be applied to the Equipment.

#### 3. TRAINING OF BOLIVIAN PERSONNEL IN JAPAN

The Government of Japan will receive the Bolivian personnel connected with the Project for technical training in Japan.

### III. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF THE REPUBLIC OF BOLIVIA

1. The Government of the Republic of Bolivia will take necessary measures to ensure that the self-reliant operation of the Project will be sustained during and after the period of Japanese technical cooperation, through the full and active involvement in the Project by all related authorities, beneficiary groups and institutions.

2. In accordance with the provision of Article IV of the Agreement, the Government of the Republic of Bolivia will ensure that the technologies and knowledge acquired by the Bolivian nationals as a result of the Japanese technical cooperation will contribute to the economic and social development of the Republic of Bolivia.
3. In accordance with the provisions of Article V and VI of the Agreement, the Government of the Republic of Bolivia will grant in the Republic of Bolivia privileges, exemptions and benefits to the Japanese experts referred to in II-1 above and their families.
4. In accordance with the provisions of Article IX of the Agreement, the Government of the Republic of Bolivia will take the measures necessary to receive and use the Equipment provided through JICA under II-2 above and equipment, machinery and materials carried in by the Japanese experts referred to in II-1 above.
5. The Government of the Republic of Bolivia will take necessary measures to ensure that the knowledge and experience acquired by the Bolivian personnel from technical training in Japan will be utilized effectively in the implementation of the Project.
6. In accordance with the provision of Article V-1-(b) of the Agreement, the Government of the Republic of Bolivia will provide the services of the Bolivian counterpart personnel and administrative personnel as listed in Annex IV.
7. In accordance with the provision of Article V-1-(a) of the Agreement, the Government of the Republic of Bolivia will provide the buildings and facilities as listed in Annex V.
8. In accordance with the laws and regulations in force in the Republic of Bolivia, the Government of the Republic of Bolivia will take necessary measures to supply or replace at its own expense machinery, equipment, instruments, vehicles, tools, spare parts and any other materials necessary for the implementation of the Project other than the Equipment provided through JICA under II-2 above.
9. In accordance with the laws and regulations in force in the Republic of Bolivia, the Government of the Republic of Bolivia will take necessary measures to meet the running expenses necessary for the implementation of the Project.

#### IV. ADMINISTRATION OF THE PROJECT

1. 官職名 機関名, as the Project Director, will bear overall responsibility for the administration and implementation of the Project.
2. 官職名 機関名, as the Project Manager, will be responsible for the managerial and technical matters of the Project.
3. The Japanese Team Leader (Chief Advisor) will provide necessary recommendations and advice to the Project Director and the Project Manager on any matters pertaining to the implementation of the Project.
4. The Japanese experts will give necessary technical guidance and advice to the Bolivian counterpart personnel on technical matters pertaining to the implementation of the Project.
5. For the effective and successful implementation of technical cooperation for the Project, a Joint Coordinating Committee will be established whose functions and composition are described in Annex VI.

#### V. JOINT EVALUATION

Evaluation of the Project will be conducted jointly by the two Governments through JICA and the Bolivian authorities concerned, (at the middle and) during the last six months of the cooperation term in order to examine the level of achievement.

#### VI. CLAIMS AGAINST JAPANESE EXPERTS

In accordance with the provision of Article VII of the Agreement, the Government of the Republic of Bolivia undertakes to bear claims, if any arises, against the Japanese experts engaged in technical cooperation for the Project resulting from, occurring in the course of, or otherwise connected with the discharge of their official functions in the Republic of Bolivia except for those arising from the willful misconduct or gross negligence of the Japanese experts.

#### VII. MUTUAL CONSULTATION

There will be mutual consultation between the two Governments on any major issues arising from, or in connection with this Attached Document.

## VIII. TERM OF COOPERATION

The duration of the technical cooperation for the Project under this Attached Document will be 協力期間 from 年月日.

- ANNEX I MASTER PLAN
- ANNEX II LIST OF JAPANESE EXPERTS
- ANNEX III LIST OF MACHINERY AND EQUIPMENT
- ANNEX IV LIST OF BOLIVIAN COUNTERPART AND ADMINISTRATIVE PERSONNEL
- ANNEX V LIST OF BUILDINGS AND FACILITIES
- ANNEX VI JOINT COORDINATING COMMITTEE

国別基準R/D案 (ブラジルの場合)  
 THE RECORD OF DISCUSSIONS BETWEEN THE JAPANESE  
 IMPLEMENTATION SURVEY TEAM AND THE  
 AUTHORITIES CONCERNED OF THE GOVERNMENT OF  
 THE FEDERATIVE REPUBLIC OF BRAZIL  
 ON THE JAPANESE TECHNICAL COOPERATION  
 FOR THE \_\_\_\_\_ 件 \_\_\_\_\_ 名 \_\_\_\_\_ PROJECT

The Japanese Implementation Survey Team (hereinafter referred to as "the Team") organized by the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") and headed by 团长氏名, visited the Federative Republic of Brazil from 年月日 to 年月日 for the purpose of working out the details of the technical cooperation program concerning the \_\_\_\_\_ 件 \_\_\_\_\_ 名 Project in the Federative Republic of Brazil.

During its stay in the Federative Republic of Brazil, the Team exchanged views and had a series of discussions with the Brazilian authorities concerned in respect of the desirable measures to be taken by both Governments for the successful implementation of the above-mentioned Project.

As a result of the discussions, and in accordance with the provisions of the Agreement on Technical Cooperation between the Government of Japan and the Government of the Federative Republic of Brazil, signed in Brasilia on September 22nd, 1970 (hereinafter referred to as "the Agreement"), the Team and the Brazilian authorities concerned agreed to recommend to their respective Governments the matters referred to in the document attached hereto.

署名地名, 年月日

日本側署名  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_

ブラジル側署名  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_

## THE ATTACHED DOCUMENT

### I. COOPERATION BETWEEN BOTH GOVERNMENTS

1. The Government of the Federative Republic of Brazil will implement the 件 名 Project (hereinafter referred to as "the Project") in cooperation with the Government of Japan.
2. The Project will be implemented in accordance with the Master Plan which is given in Annex I.

### II. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF JAPAN

In accordance with the laws and regulations in force in Japan and the provisions of Article III of the Agreement, the Government of Japan will take, at its own expense, the following measures through JICA according to the normal procedures of its technical cooperation scheme.

#### 1. DISPATCH OF JAPANESE EXPERTS

The Government of Japan will provide the services of the Japanese experts as listed in Annex II. The provision of Article IV-(1) of the Agreement will be applied to the above-mentioned experts.

#### 2. PROVISION OF MACHINERY AND EQUIPMENT

The Government of Japan will provide such machinery, equipment and other materials (hereinafter referred to as "the Equipment") necessary for the implementation of the Project as listed in Annex III. The provision of Article IX -1 of the Agreement will be applied to the Equipment.

#### 3. TRAINING OF BRAZILIAN PERSONNEL IN JAPAN

The Government of Japan will receive the Brazilian personnel connected with the Project for technical training in Japan.

### III. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF THE FEDERATIVE REPUBLIC OF BRAZIL

1. The Government of the Federative Republic of Brazil will take necessary measures to ensure that the self-reliant operation of the Project will be sustained during and after the period of Japanese technical cooperation, through the full and active involvement in the Project by all related authorities, beneficiary groups and institutions.

2. In accordance with the provision of Article IV of the Agreement, the Government of the Federative Republic of Brazil will ensure that the technologies and knowledge acquired by the Brazilian nationals as a result of the Japanese technical cooperation will contribute to the economic and social development of the Federative Republic of Brazil.
3. In accordance with the provisions of Article V, VI and VIII of the Agreement, the Government of the Federative Republic of Brazil will grant in the Federative Republic of Brazil privileges, exemptions and benefits to the Japanese experts referred to in II-1 above and their families.
4. In accordance with the provisions of Article IX of the Agreement, the Government of the Federative Republic of Brazil will take the measures necessary to receive and use the Equipment provided through JICA under II-2 above and equipment, machinery and materials carried in by the Japanese experts referred to in II-1 above.
5. The Government of the Federative Republic of Brazil will take necessary measures to ensure that the knowledge and experience acquired by the Brazilian personnel from technical training in Japan will be utilized effectively in the implementation of the Project.
6. In accordance with the provision of Article V-(1)-(ii) of the Agreement, the Government of the Federative Republic of Brazil will provide the services of the Brazilian counterpart personnel and administrative personnel as listed in Annex IV.
7. In accordance with the provision of Article V-(1)-(i) of the Agreement, the Government of the Federative Republic of Brazil will provide the buildings and facilities as listed in Annex V.
8. In accordance with the laws and regulations in force in the Federative Republic of Brazil, the Government of the Federative Republic of Brazil will take necessary measures to supply or replace at its own expense machinery, equipment, instruments, vehicles, tools, spare parts and any other materials necessary for the implementation of the Project other than the Equipment provided through JICA under II-2 above.
9. In accordance with the laws and regulations in force in the Federative Republic of Brazil, the Government of the Federative Republic of Brazil will take necessary measures to meet the running expenses necessary for the implementation of the Project.

#### IV. ADMINISTRATION OF THE PROJECT

1. 官職名 機関名, as the Project Director, will bear overall responsibility for the administration and implementation of the Project.
2. 官職名 機関名, as the Project Manager, will be responsible for the managerial and technical matters of the Project.
3. The Japanese Team Leader (Chief Advisor) will provide necessary recommendations and advice to the Project Director and the Project Manager on any matters pertaining to the implementation of the Project.
4. The Japanese experts will give necessary technical guidance and advice to the Brazilian counterpart personnel on technical matters pertaining to the implementation of the Project.
5. For the effective and successful implementation of technical cooperation for the Project, a Joint Coordinating Committee will be established whose functions and composition are described in Annex VI.

#### V. JOINT EVALUATION

Evaluation of the Project will be conducted jointly by the two Governments through JICA and the Brazilian authorities concerned, (at the middle and) during the last six months of the cooperation term in order to examine the level of achievement.

#### VI. CLAIMS AGAINST JAPANESE EXPERTS

In accordance with the provision of Article VII of the Agreement, the Government of the Federative Republic of Brazil undertakes to bear claims, if any arises, against the Japanese experts engaged in technical cooperation for the Project resulting from, occurring in the course of, or otherwise connected with the discharge of their official functions in the Federative Republic of Brazil except for those arising from the willful misconduct or gross negligence of the Japanese experts.

#### VII. MUTUAL CONSULTATION

There will be mutual consultation between the two Governments on any major issues arising from, or in connection with this Attached Document.



## VIII. TERM OF COOPERATION

The duration of the technical cooperation for the Project under this Attached Document will be 協力期間 from 年月日.

- ANNEX I     MASTER PLAN
- ANNEX II    LIST OF JAPANESE EXPERTS
- ANNEX III   LIST OF MACHINERY AND EQUIPMENT
- ANNEX IV    LIST OF BRAZILIAN COUNTERPART AND ADMINISTRATIVE PERSONNEL
- ANNEX V     LIST OF BUILDINGS AND FACILITIES
- ANNEX VI    JOINT COORDINATING COMMITTEE

国別基準R/D案 (コロンビアの場合)  
THE RECORD OF DISCUSSIONS BETWEEN THE JAPANESE  
IMPLEMENTATION SURVEY TEAM AND THE  
AUTHORITIES CONCERNED OF THE GOVERNMENT OF  
THE REPUBLIC OF COLOMBIA  
ON THE JAPANESE TECHNICAL COOPERATION  
FOR THE \_\_\_\_\_ 件 \_\_\_\_\_ 名 \_\_\_\_\_ PROJECT

The Japanese Implementation Survey Team (hereinafter referred to as "the Team") organized by the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") and headed by 团长氏名, visited the Republic of Colombia from 年月日 to 年月日 for the purpose of working out the details of the technical cooperation program concerning the 件名 Project in the Republic of Colombia.

During its stay in the Republic of Colombia, the Team exchanged views and had a series of discussions with the Colombian authorities concerned in respect of the desirable measures to be taken by both Governments for the successful implementation of the above-mentioned Project.

As a result of the discussions, and in accordance with the provisions of the Agreement on Technical Cooperation between the Government of Japan and the Government of the Republic of Colombia, signed in Bogota on December 22nd, 1976 (hereinafter referred to as "the Agreement"), the Team and the Colombian authorities concerned agreed to recommend to their respective Governments the matters referred to in the document attached hereto.

署名地名, 年月日

日本側署名

コロンビア側署名

## THE ATTACHED DOCUMENT

### I. COOPERATION BETWEEN BOTH GOVERNMENTS

1. The Government of the Republic of Colombia will implement the \_\_\_\_\_ 件  
\_\_\_\_\_ 名 Project (hereinafter referred to as "the Project") in cooperation with the Government of Japan.
2. The Project will be implemented in accordance with the Master Plan which is given in Annex I.

### II. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF JAPAN

In accordance with the laws and regulations in force in Japan and the provisions of Article II of the Agreement, the Government of Japan will take, at its own expense, the following measures through JICA according to the normal procedures of its technical cooperation scheme.

#### 1. DISPATCH OF JAPANESE EXPERTS

The Government of Japan will provide the services of the Japanese experts as listed in Annex II. The provision of Article VIII of the Agreement will be applied to the above-mentioned experts.

#### 2. PROVISION OF MACHINERY AND EQUIPMENT

The Government of Japan will provide such machinery, equipment and other materials (hereinafter referred to as "the Equipment") necessary for the implementation of the Project as listed in Annex III. The provision of Article IX -1 of the Agreement will be applied to the Equipment.

#### 3. TRAINING OF COLOMBIAN PERSONNEL IN JAPAN

The Government of Japan will receive the Colombian personnel connected with the Project for technical training in Japan.

### III. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF THE REPUBLIC OF COLOMBIA

1. The Government of the Republic of Colombia will take necessary measures to ensure that the self-reliant operation of the Project will be sustained during and after the period of Japanese technical cooperation, through the full and active involvement in the Project by all related authorities, beneficiary groups and institutions.

2. In accordance with the provision of Article IV of the Agreement, the Government of the Republic of Colombia will ensure that the technologies and knowledge acquired by the Colombian nationals as a result of the Japanese technical cooperation will contribute to the economic and social development of the Republic of Colombia.
3. In accordance with the provisions of Article V and VI of the Agreement, the Government of the Republic of Colombia will grant in the Republic of Colombia privileges, exemptions and benefits to the Japanese experts referred to in II-1 above and their families.
4. In accordance with the provisions of Article IX of the Agreement, the Government of the Republic of Colombia will take the measures necessary to receive and use the Equipment provided through JICA under II-2 above and equipment, machinery and materials carried in by the Japanese experts referred to in II-1 above.
5. The Government of the Republic of Colombia will take necessary measures to ensure that the knowledge and experience acquired by the Colombian personnel from technical training in Japan will be utilized effectively in the implementation of the Project.
6. In accordance with the provision of Article V-(1)-(b) of the Agreement, the Government of the Republic of Colombia will provide the services of the Colombian counterpart personnel and administrative personnel as listed in Annex IV.
7. In accordance with the provision of Article V-(1)-(a) of the Agreement, the Government of the Republic of Colombia will provide the buildings and facilities as listed in Annex V.
8. In accordance with the laws and regulations in force in the Republic of Colombia, the Government of the Republic of Colombia will take necessary measures to supply or replace at its own expense machinery, equipment, instruments, vehicles, tools, spare parts and any other materials necessary for the implementation of the Project other than the Equipment provided through JICA under II-2 above.
9. In accordance with the laws and regulations in force in the Republic of Colombia, the Government of the Republic of Colombia will take necessary measures to meet the running expenses necessary for the implementation of the Project.

#### IV. ADMINISTRATION OF THE PROJECT

1. 官職名 機関名, as the Project Director, will bear overall responsibility for the administration and implementation of the Project.
2. 官職名 機関名, as the Project Manager, will be responsible for the managerial and technical matters of the Project.
3. The Japanese Team Leader (Chief Advisor) will provide necessary recommendations and advice to the Project Director and the Project Manager on any matters pertaining to the implementation of the Project.
4. The Japanese experts will give necessary technical guidance and advice to the Colombian counterpart personnel on technical matters pertaining to the implementation of the Project.
5. For the effective and successful implementation of technical cooperation for the Project, a Joint Coordinating Committee will be established whose functions and composition are described in Annex VI.

#### V. JOINT EVALUATION

Evaluation of the Project will be conducted jointly by the two Governments through JICA and the Colombian authorities concerned, (at the middle and) during the last six months of the cooperation term in order to examine the level of achievement.

#### VI. CLAIMS AGAINST JAPANESE EXPERTS

In accordance with the provision of Article VII of the Agreement, the Government of the Republic of Colombia undertakes to bear claims, if any arises, against the Japanese experts engaged in technical cooperation for the Project resulting from, occurring in the course of, or otherwise connected with the discharge of their official functions in the Republic of Colombia except for those arising from the willful misconduct or gross negligence of the Japanese experts.

#### VII. MUTUAL CONSULTATION

There will be mutual consultation between the two Governments on any major issues arising from, or in connection with this Attached Document.

## VIII. TERM OF COOPERATION

The duration of the technical cooperation for the Project under this Attached Document will be 協力期間 from 年月日.

- ANNEX I      MASTER PLAN
- ANNEX II     LIST OF JAPANESE EXPERTS
- ANNEX III    LIST OF MACHINERY AND EQUIPMENT
- ANNEX IV    LIST OF COLOMBIAN COUNTERPART AND ADMINISTRATIVE PERSONNEL
- ANNEX V     LIST OF BUILDINGS AND FACILITIES
- ANNEX VI    JOINT COORDINATING COMMITTEE

国別基準R/D案 (チリの場合)  
THE RECORD OF DISCUSSIONS BETWEEN THE JAPANESE  
IMPLEMENTATION SURVEY TEAM AND THE  
AUTHORITIES CONCERNED OF THE GOVERNMENT OF  
THE REPUBLIC OF CHILE  
ON THE JAPANESE TECHNICAL COOPERATION  
FOR THE \_\_\_\_\_ 件 \_\_\_\_\_ 名 \_\_\_\_\_ PROJECT

The Japanese Implementation Survey Team (hereinafter referred to as "the Team") organized by the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") and headed by 团长氏名, visited the Republic of Chile from 年月日 to 年月日 for the purpose of working out the details of the technical cooperation program concerning the \_\_\_\_\_ 件 \_\_\_\_\_ 名 Project in the Republic of Chile.

During its stay in the Republic of Chile, the Team exchanged views and had a series of discussions with the Chilean authorities concerned in respect of the desirable measures to be taken by both Governments for the successful implementation of the above-mentioned Project.

As a result of the discussions, and in accordance with the provisions of the Agreement on Technical Cooperation between the Government of Japan and the Government of the Republic of Chile, signed in Santiago on July 28th, 1978 (hereinafter referred to as "the Agreement"), the Team and the Chilean authorities concerned agreed to recommend to their respective Governments the matters referred to in the document attached hereto.

署名地名, \_\_\_\_\_ 年 月 日

日本側署名

チリ側署名

## THE ATTACHED DOCUMENT

### I. COOPERATION BETWEEN BOTH GOVERNMENTS

1. The Government of the Republic of Chile will implement the 件名 Project (hereinafter referred to as "the Project") in cooperation with the Government of Japan.
2. The Project will be implemented in accordance with the Master Plan which is given in Annex I.

### II. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF JAPAN

In accordance with the laws and regulations in force in Japan and the provisions of Article II of the Agreement, the Government of Japan will take, at its own expense, the following measures through JICA according to the normal procedures of its technical cooperation scheme.

#### 1. DISPATCH OF JAPANESE EXPERTS

The Government of Japan will provide the services of the Japanese experts as listed in Annex II. The provision of Article VIII of the Agreement will be applied to the above-mentioned experts.

#### 2. PROVISION OF MACHINERY AND EQUIPMENT

The Government of Japan will provide such machinery, equipment and other materials (hereinafter referred to as "the Equipment") necessary for the implementation of the Project as listed in Annex III. The provision of Article IX -1 of the Agreement will be applied to the Equipment.

#### 3. TRAINING OF CHILEAN PERSONNEL IN JAPAN

The Government of Japan will receive the Chilean personnel connected with the Project for technical training in Japan.

### III. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF THE REPUBLIC OF CHILE

1. The Government of the Republic of Chile will take necessary measures to ensure that the self-reliant operation of the Project will be sustained during and after the period of Japanese technical cooperation, through the full and active involvement in the Project by all related authorities, beneficiary groups and institutions.



2. In accordance with the provision of Article IV of the Agreement, the Government of the Republic of Chile will ensure that the technologies and knowledge acquired by the Chilean nationals as a result of the Japanese technical cooperation will contribute to the economic and social development of the Republic of Chile.
3. In accordance with the provisions of Article V and VI of the Agreement, the Government of the Republic of Chile will grant in the Republic of Chile privileges, exemptions and benefits to the Japanese experts referred to in II-1 above and their families.
4. In accordance with the provisions of Article IX of the Agreement, the Government of the Republic of Chile will take the measures necessary to receive and use the Equipment provided through JICA under II-2 above and equipment, machinery and materials carried in by the Japanese experts referred to in II-1 above.
5. The Government of the Republic of Chile will take necessary measures to ensure that the knowledge and experience acquired by the Chilean personnel from technical training in Japan will be utilized effectively in the implementation of the Project.
6. In accordance with the provision of Article V-(1)-(b) of the Agreement, the Government of the Republic of Chile will provide the services of the Chilean counterpart personnel and administrative personnel as listed in Annex IV.
7. In accordance with the provision of Article V-(1)-(a) of the Agreement, the Government of the Republic of Chile will provide the buildings and facilities as listed in Annex V.
8. In accordance with the laws and regulations in force in the Republic of Chile, the Government of the Republic of Chile will take necessary measures to supply or replace at its own expense machinery, equipment, instruments, vehicles, tools, spare parts and any other materials necessary for the implementation of the Project other than the Equipment provided through JICA under II-2 above.
9. In accordance with the laws and regulations in force in the Republic of Chile, the Government of the Republic of Chile will take necessary measures to meet the running expenses necessary for the implementation of the Project.

#### IV. ADMINISTRATION OF THE PROJECT

1. 官職名 機関名, as the Project Director, will bear overall responsibility for the administration and implementation of the Project.
2. 官職名 機関名, as the Project Manager, will be responsible for the managerial and technical matters of the Project.
3. The Japanese Team Leader (Chief Advisor) will provide necessary recommendations and advice to the Project Director and the Project Manager on any matters pertaining to the implementation of the Project.
4. The Japanese experts will give necessary technical guidance and advice to the Chilean counterpart personnel on technical matters pertaining to the implementation of the Project.
5. For the effective and successful implementation of technical cooperation for the Project, a Joint Coordinating Committee will be established whose functions and composition are described in Annex VI.

#### V. JOINT EVALUATION

Evaluation of the Project will be conducted jointly by the two Governments through JICA and the Chilean authorities concerned, (at the middle and) during the last six months of the cooperation term in order to examine the level of achievement.

#### VI. CLAIMS AGAINST JAPANESE EXPERTS

In accordance with the provision of Article VII of the Agreement, the Government of the Republic of Chile undertakes to bear claims, if any arises, against the Japanese experts engaged in technical cooperation for the Project resulting from, occurring in the course of, or otherwise connected with the discharge of their official functions in the Republic of Chile except for those arising from the willful misconduct or gross negligence of the Japanese experts.

#### VII. MUTUAL CONSULTATION

There will be mutual consultation between the two Governments on any major issues arising from, or in connection with this Attached Document.

## VIII. TERM OF COOPERATION

The duration of the technical cooperation for the Project under this Attached Document will be 協力期間 from 年月日.

- ANNEX I     MASTER PLAN
- ANNEX II    LIST OF JAPANESE EXPERTS
- ANNEX III   LIST OF MACHINERY AND EQUIPMENT
- ANNEX IV    LIST OF CHILEAN COUNTERPART AND ADMINISTRATIVE PERSONNEL
- ANNEX V     LIST OF BUILDINGS AND FACILITIES
- ANNEX VI    JOINT COORDINATING COMMITTEE

国別基準R/D案 (コスタ・リカの場合)  
THE RECORD OF DISCUSSIONS BETWEEN THE JAPANESE  
IMPLEMENTATION SURVEY TEAM AND THE  
AUTHORITIES CONCERNED OF THE GOVERNMENT OF  
THE REPUBLIC OF COSTA RICA  
ON THE JAPANESE TECHNICAL COOPERATION  
FOR THE \_\_\_\_\_ 件 \_\_\_\_\_ 名 \_\_\_\_\_ PROJECT

The Japanese Implementation Survey Team (hereinafter referred to as "the Team") organized by the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") and headed by 团长氏名, visited the Republic of Costa Rica from 年月日 to 年月日 for the purpose of working out the details of the technical cooperation program concerning the 件名 Project in the Republic of Costa Rica.

During its stay in the Republic of Costa Rica, the Team exchanged views and had a series of discussions with the Costa Rican authorities concerned in respect of the desirable measures to be taken by both Governments for the successful implementation of the above-mentioned Project.

As a result of the discussions, and in accordance with the provisions of the Agreement on Technical Cooperation between the Government of Japan and the Government of the Republic of Costa Rica, signed in Tokyo on May 24th, 1985 (hereinafter referred to as "the Agreement"), the Team and the Costa Rican authorities concerned agreed to recommend to their respective Governments the matters referred to in the document attached hereto.

署名地名, 年月日

日本側署名

コスタ・リカ側署名

## THE ATTACHED DOCUMENT

### I. COOPERATION BETWEEN BOTH GOVERNMENTS

1. The Government of the Republic of Costa Rica will implement the \_\_\_\_\_ 件  
\_\_\_\_\_ 名 Project (hereinafter referred to as "the Project") in cooperation with the Government of Japan.
2. The Project will be implemented in accordance with the Master Plan which is given in Annex I.

### II. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF JAPAN

In accordance with the laws and regulations in force in Japan and the provisions of Article III of the Agreement, the Government of Japan will take, at its own expense, the following measures through JICA according to the normal procedures of its technical cooperation scheme.

#### 1. DISPATCH OF JAPANESE EXPERTS

The Government of Japan will provide the services of the Japanese experts as listed in Annex II. The provision of Article IX of the Agreement will be applied to the above-mentioned experts.

#### 2. PROVISION OF MACHINERY AND EQUIPMENT

The Government of Japan will provide such machinery, equipment and other materials (hereinafter referred to as "the Equipment") necessary for the implementation of the Project as listed in Annex III. The provision of Article VIII -1 of the Agreement will be applied to the Equipment.

#### 3. TRAINING OF COSTA RICAN PERSONNEL IN JAPAN

The Government of Japan will receive the Costa Rican personnel connected with the Project for technical training in Japan.

### III. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF THE REPUBLIC OF COSTA RICA

1. The Government of the Republic of Costa Rica will take necessary measures to ensure that the self-reliant operation of the Project will be sustained during and after the period of Japanese technical cooperation, through the full and active involvement in the Project by all related authorities, beneficiary groups and institutions.

2. In accordance with the provision of Article IV of the Agreement, the Government of the Republic of Costa Rica will ensure that the technologies and knowledge acquired by the Costa Rican nationals as a result of the Japanese technical cooperation will contribute to the economic and social development of the Republic of Costa Rica.
3. In accordance with the provisions of Article V and VI of the Agreement, the Government of the Republic of Costa Rica will grant in the Republic of Costa Rica privileges, exemptions and benefits to the Japanese experts referred to in II-1 above and their families.
4. In accordance with the provisions of Article VIII of the Agreement, the Government of the Republic of Costa Rica will take the measures necessary to receive and use the Equipment provided through JICA under II-2 above and equipment, machinery and materials carried in by the Japanese experts referred to in II-1 above.
5. The Government of the Republic of Costa Rica will take necessary measures to ensure that the knowledge and experience acquired by the Costa Rican personnel from technical training in Japan will be utilized effectively in the implementation of the Project.
6. In accordance with the provision of Article V-(b) of the Agreement, the Government of the Republic of Costa Rica will provide the services of the Costa Rican counterpart personnel and administrative personnel as listed in Annex IV.
7. In accordance with the provision of Article V-(a) of the Agreement, the Government of the Republic of Costa Rica will provide the land, buildings and facilities as listed in Annex V.
8. In accordance with the laws and regulations in force in the Republic of Costa Rica, the Government of the Republic of Costa Rica will take necessary measures to supply or replace at its own expense machinery, equipment, instruments, vehicles, tools, spare parts and any other materials necessary for the implementation of the Project other than the Equipment provided through JICA under II-2 above.
9. In accordance with the laws and regulations in force in the Republic of Costa Rica, the Government of the Republic of Costa Rica will take necessary measures to meet the running expenses necessary for the implementation of the Project.

#### IV. ADMINISTRATION OF THE PROJECT

1. 官職名 機関名, as the Project Director, will bear overall responsibility for the administration and implementation of the Project.
2. 官職名 機関名, as the Project Manager, will be responsible for the managerial and technical matters of the Project.
3. The Japanese Team Leader (Chief Advisor) will provide necessary recommendations and advice to the Project Director and the Project Manager on any matters pertaining to the implementation of the Project.
4. The Japanese experts will give necessary technical guidance and advice to the Costa Rican counterpart personnel on technical matters pertaining to the implementation of the Project.
5. For the effective and successful implementation of technical cooperation for the Project, a Joint Coordinating Committee will be established whose functions and composition are described in Annex VI.

#### V. JOINT EVALUATION

Evaluation of the Project will be conducted jointly by the two Governments through JICA and the Costa Rican authorities concerned, (at the middle and) during the last six months of the cooperation term in order to examine the level of achievement.

#### VI. CLAIMS AGAINST JAPANESE EXPERTS

In accordance with the provision of Article VII of the Agreement, the Government of the Republic of Costa Rica undertakes to bear claims, if any arises, against the Japanese experts engaged in technical cooperation for the Project resulting from, occurring in the course of, or otherwise connected with the discharge of their official functions in the Republic of Costa Rica except for those arising from the willful misconduct or gross negligence of the Japanese experts.

#### VII. MUTUAL CONSULTATION

There will be mutual consultation between the two Governments on any major issues arising from, or in connection with this Attached Document.

## VIII. TERM OF COOPERATION

The duration of the technical cooperation for the Project under this Attached Document will be 協力期間 from 年月日.

- ANNEX I MASTER PLAN
- ANNEX II LIST OF JAPANESE EXPERTS
- ANNEX III LIST OF MACHINERY AND EQUIPMENT
- ANNEX IV LIST OF COSTA RICAN COUNTERPART AND ADMINISTRATIVE PERSONNEL
- ANNEX V LIST OF LAND, BUILDINGS AND FACILITIES
- ANNEX VI JOINT COORDINATING COMMITTEE



国別基準R/D案 (グアテマラの場合)  
THE RECORD OF DISCUSSIONS BETWEEN THE JAPANESE  
IMPLEMENTATION SURVEY TEAM AND THE  
AUTHORITIES CONCERNED OF THE GOVERNMENT OF  
THE REPUBLIC OF GUATEMALA  
ON THE JAPANESE TECHNICAL COOPERATION  
FOR THE \_\_\_\_\_ 件 \_\_\_\_\_ 名 \_\_\_\_\_ PROJECT

The Japanese Implementation Survey Team (hereinafter referred to as "the Team") organized by the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") and headed by 团长氏名, visited the Republic of Guatemala from 年月日 to 年月日 for the purpose of working out the details of the technical cooperation program concerning the 件名 Project in the Republic of Guatemala.

During its stay in the Republic of Guatemala, the Team exchanged views and had a series of discussions with the Guatemalan authorities concerned in respect of the desirable measures to be taken by both Governments for the successful implementation of the above-mentioned Project.

As a result of the discussions, and in accordance with the provisions of the Agreement on Technical Cooperation between the Government of Japan and the Government of the Republic of Guatemala, signed in Tokyo on March 28th, 1977 (hereinafter referred to as "the Agreement"), the Team and the Guatemalan authorities concerned agreed to recommend to their respective Governments the matters referred to in the document attached hereto.

署名地名, 年月日

日本側署名

グアテマラ側署名

## THE ATTACHED DOCUMENT

### I. COOPERATION BETWEEN BOTH GOVERNMENTS

1. The Government of the Republic of Guatemala will implement the \_\_\_\_\_ 件  
\_\_\_\_\_ 名 Project (hereinafter referred to as "the Project") in cooperation with the Government of Japan.
2. The Project will be implemented in accordance with the Master Plan which is given in Annex I.

### II. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF JAPAN

In accordance with the laws and regulations in force in Japan and the provisions of Article II of the Agreement, the Government of Japan will take, at its own expense, the following measures through JICA according to the normal procedures of its technical cooperation scheme.

#### 1. DISPATCH OF JAPANESE EXPERTS

The Government of Japan will provide the services of the Japanese experts as listed in Annex II. The provision of Article VIII of the Agreement will be applied to the above-mentioned experts.

#### 2. PROVISION OF MACHINERY AND EQUIPMENT

The Government of Japan will provide such machinery, equipment and other materials (hereinafter referred to as "the Equipment") necessary for the implementation of the Project as listed in Annex III. The provision of Article IX -1 of the Agreement will be applied to the Equipment.

#### 3. TRAINING OF GUATEMALAN PERSONNEL IN JAPAN

The Government of Japan will receive the Guatemalan personnel connected with the Project for technical training in Japan.

### III. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF THE REPUBLIC OF GUATEMALA

1. The Government of the Republic of Guatemala will take necessary measures to ensure that the self-reliant operation of the Project will be sustained during and after the period of Japanese technical cooperation, through the full and active involvement in the Project by all related authorities, beneficiary groups and institutions.

2. In accordance with the provision of Article IV of the Agreement, the Government of the Republic of Guatemala will ensure that the technologies and knowledge acquired by the Guatemalan nationals as a result of the Japanese technical cooperation will contribute to the economic and social development of the Republic of Guatemala.
3. In accordance with the provisions of Article V and VI of the Agreement, the Government of the Republic of Guatemala will grant in the Republic of Guatemala privileges, exemptions and benefits to the Japanese experts referred to in II-1 above and their families.
4. In accordance with the provisions of Article IX of the Agreement, the Government of the Republic of Guatemala will take the measures necessary to receive and use the Equipment provided through JICA under II-2 above and equipment, machinery and materials carried in by the Japanese experts referred to in II-1 above.
5. The Government of the Republic of Guatemala will take necessary measures to ensure that the knowledge and experience acquired by the Guatemalan personnel from technical training in Japan will be utilized effectively in the implementation of the Project.
6. In accordance with the provision of Article V-(1)-(b) of the Agreement, the Government of the Republic of Guatemala will provide the services of the Guatemalan counterpart personnel and administrative personnel as listed in Annex IV.
7. In accordance with the provision of Article V-(1)-(a) of the Agreement, the Government of the Republic of Guatemala will provide the buildings and facilities as listed in Annex V.
8. In accordance with the laws and regulations in force in the Republic of Guatemala, the Government of the Republic of Guatemala will take necessary measures to supply or replace at its own expense machinery, equipment, instruments, vehicles, tools, spare parts and any other materials necessary for the implementation of the Project other than the Equipment provided through JICA under II-2 above.
9. In accordance with the laws and regulations in force in the Republic of Guatemala, the Government of the Republic of Guatemala will take necessary measures to meet the running expenses necessary for the implementation of the Project.

#### IV. ADMINISTRATION OF THE PROJECT

1. 官 職 名 機 関 名, as the Project Director, will bear overall responsibility for the administration and implementation of the Project.
2. 官 職 名 機 関 名, as the Project Manager, will be responsible for the managerial and technical matters of the Project.
3. The Japanese Team Leader (Chief Advisor) will provide necessary recommendations and advice to the Project Director and the Project Manager on any matters pertaining to the implementation of the Project.
4. The Japanese experts will give necessary technical guidance and advice to the Guatemalan counterpart personnel on technical matters pertaining to the implementation of the Project.
5. For the effective and successful implementation of technical cooperation for the Project, a Joint Coordinating Committee will be established whose functions and composition are described in Annex VI.

#### V. JOINT EVALUATION

Evaluation of the Project will be conducted jointly by the two Governments through JICA and the Guatemalan authorities concerned, (at the middle and) during the last six months of the cooperation term in order to examine the level of achievement.

#### VI. CLAIMS AGAINST JAPANESE EXPERTS

In accordance with the provision of Article VII of the Agreement, the Government of the Republic of Guatemala undertakes to bear claims, if any arises, against the Japanese experts engaged in technical cooperation for the Project resulting from, occurring in the course of, or otherwise connected with the discharge of their official functions in the Republic of Guatemala except for those arising from the willful misconduct or gross negligence of the Japanese experts.

#### VII. MUTUAL CONSULTATION

There will be mutual consultation between the two Governments on any major issues arising from, or in connection with this Attached Document.

## VIII. TERM OF COOPERATION

The duration of the technical cooperation for the Project under this Attached Document will be 協力期間 from 年月日.

- ANNEX I      MASTER PLAN
- ANNEX II     LIST OF JAPANESE EXPERTS
- ANNEX III    LIST OF MACHINERY AND EQUIPMENT
- ANNEX IV    LIST OF GUATEMALAN COUNTERPART AND ADMINISTRATIVE PERSONNEL
- ANNEX V     LIST OF BUILDINGS AND FACILITIES
- ANNEX VI    JOINT COORDINATING COMMITTEE

国別基準R/D案 (メキシコの場合)  
THE RECORD OF DISCUSSIONS BETWEEN THE JAPANESE  
IMPLEMENTATION SURVEY TEAM AND THE  
AUTHORITIES CONCERNED OF THE GOVERNMENT OF  
THE UNITED MEXICAN STATES  
ON THE JAPANESE TECHNICAL COOPERATION  
FOR THE \_\_\_\_\_ 件 \_\_\_\_\_ 名 \_\_\_\_\_ PROJECT

The Japanese Implementation Survey Team (hereinafter referred to as "the Team") organized by the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") and headed by 团长氏名, visited the United Mexican States from 年月日 to 年月日 for the purpose of working out the details of the technical cooperation program concerning the 件名 Project in the United Mexican States.

During its stay in the United Mexican States, the Team exchanged views and had a series of discussions with the Mexican authorities concerned in respect of the desirable measures to be taken by both Governments for the successful implementation of the above-mentioned Project.

As a result of the discussions, and in accordance with the provisions of the Agreement on Technical Cooperation between the Government of Japan and the Government of the United Mexican States, signed in Tokyo on December 2nd, 1987 (hereinafter referred to as "the Agreement"), the Team and the Mexican authorities concerned agreed to recommend to their respective Governments the matters referred to in the document attached hereto.

署名地名, 年月日

日本側署名

メキシコ側署名

## THE ATTACHED DOCUMENT

### I. COOPERATION BETWEEN BOTH GOVERNMENTS

1. The Government of the United Mexican States will implement the \_\_\_\_\_ 件  
名 \_\_\_\_\_ Project (hereinafter referred to as "the Project") in cooperation with the Government of Japan.
2. The Project will be implemented in accordance with the Master Plan which is given in Annex I.

### II. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF JAPAN

In accordance with the laws and regulations in force in Japan and the provisions of Article III of the Agreement, the Government of Japan will take, at its own expense, the following measures through JICA according to the normal procedures of its technical cooperation scheme.

#### 1. DISPATCH OF JAPANESE EXPERTS

The Government of Japan will provide the services of the Japanese experts as listed in Annex II. The provision of Article IX of the Agreement will be applied to the above-mentioned experts.

#### 2. PROVISION OF MACHINERY AND EQUIPMENT

The Government of Japan will provide such machinery, equipment and other materials (hereinafter referred to as "the Equipment") necessary for the implementation of the Project as listed in Annex III. The provision of Article VIII -1 of the Agreement will be applied to the Equipment.

#### 3. TRAINING OF MEXICAN PERSONNEL IN JAPAN

The Government of Japan will receive the Mexican personnel connected with the Project for technical training in Japan.

### III. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF THE UNITED MEXICAN STATES

1. The Government of the United Mexican States will take necessary measures to ensure that the self-reliant operation of the Project will be sustained during and after the period of Japanese technical cooperation, through the full and active involvement in the Project by all related authorities, beneficiary groups and institutions.

2. In accordance with the provision of Article IV of the Agreement, the Government of the United Mexican States will ensure that the technologies and knowledge acquired by the Mexican nationals as a result of the Japanese technical cooperation will contribute to the economic and social development of the United Mexican States.
3. In accordance with the provisions of Article V and VI of the Agreement, the Government of the United Mexican States will grant in the United Mexican States privileges, exemptions and benefits to the Japanese experts referred to in II-1 above and their families.
4. In accordance with the provisions of Article VIII of the Agreement, the Government of the United Mexican States will take the measures necessary to receive and use the Equipment provided through JICA under II-2 above and equipment, machinery and materials carried in by the Japanese experts referred to in II-1 above.
5. The Government of the United Mexican States will take necessary measures to ensure that the knowledge and experience acquired by the Mexican personnel from technical training in Japan will be utilized effectively in the implementation of the Project.
6. In accordance with the provision of Article V-(b) of the Agreement, the Government of the United Mexican States will provide the services of the Mexican counterpart personnel and administrative personnel as listed in Annex IV.
7. In accordance with the provision of Article V-(a) of the Agreement, the Government of the United Mexican States will provide the land, buildings and facilities as listed in Annex V.
8. In accordance with the laws and regulations in force in the United Mexican States, the Government of the United Mexican States will take necessary measures to supply or replace at its own expense machinery, equipment, instruments, vehicles, tools, spare parts and any other materials necessary for the implementation of the Project other than the Equipment provided through JICA under II-2 above.
9. In accordance with the laws and regulations in force in the United Mexican States, the Government of the United Mexican States will take necessary measures to meet the running expenses necessary for the implementation of the Project.



#### IV. ADMINISTRATION OF THE PROJECT

1. 官職名 機関名, as the Project Director, will bear overall responsibility for the administration and implementation of the Project.
2. 官職名 機関名, as the Project Manager, will be responsible for the managerial and technical matters of the Project.
3. The Japanese Team Leader (Chief Advisor) will provide necessary recommendations and advice to the Project Director and the Project Manager on any matters pertaining to the implementation of the Project.
4. The Japanese experts will give necessary technical guidance and advice to the Mexican counterpart personnel on technical matters pertaining to the implementation of the Project.
5. For the effective and successful implementation of technical cooperation for the Project, a Joint Coordinating Committee will be established whose functions and composition are described in Annex VI.

#### V. JOINT EVALUATION

Evaluation of the Project will be conducted jointly by the two Governments through JICA and the Mexican authorities concerned, (at the middle and) during the last six months of the cooperation term in order to examine the level of achievement.

#### VI. CLAIMS AGAINST JAPANESE EXPERTS

In accordance with the provision of Article VII of the Agreement, the Government of the United Mexican States undertakes to bear claims, if any arises, against the Japanese experts engaged in technical cooperation for the Project resulting from, occurring in the course of, or otherwise connected with the discharge of their official functions in the United Mexican States except for those arising from the willful misconduct or gross negligence of the Japanese experts.

#### VII. MUTUAL CONSULTATION

There will be mutual consultation between the two Governments on any major issues arising from, or in connection with this Attached Document.

## VIII. TERM OF COOPERATION

The duration of the technical cooperation for the Project under this Attached Document will be 協力期間 from 年月日.

- ANNEX I MASTER PLAN
- ANNEX II LIST OF JAPANESE EXPERTS
- ANNEX III LIST OF MACHINERY AND EQUIPMENT
- ANNEX IV LIST OF MEXICAN COUNTERPART AND ADMINISTRATIVE PERSONNEL
- ANNEX V LIST OF LAND, BUILDINGS AND FACILITIES
- ANNEX VI JOINT COORDINATING COMMITTEE

国別基準R/D案 (パラグアイの場合)  
THE RECORD OF DISCUSSIONS BETWEEN THE JAPANESE  
IMPLEMENTATION SURVEY TEAM AND THE  
AUTHORITIES CONCERNED OF THE GOVERNMENT OF  
THE REPUBLIC OF PARAGUAY  
ON THE JAPANESE TECHNICAL COOPERATION  
FOR THE \_\_\_\_\_ 件 \_\_\_\_\_ 名 \_\_\_\_\_ PROJECT

The Japanese Implementation Survey Team (hereinafter referred to as "the Team") organized by the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") and headed by 團長氏名, visited the Republic of Paraguay from 年月日 to 年月日 for the purpose of working out the details of the technical cooperation program concerning the 件名 Project in the Republic of Paraguay.

During its stay in the Republic of Paraguay, the Team exchanged views and had a series of discussions with the Paraguayan authorities concerned in respect of the desirable measures to be taken by both Governments for the successful implementation of the above-mentioned Project.

As a result of the discussions, and in accordance with the provisions of the Agreement on Technical Cooperation between the Government of Japan and the Government of the Republic of Paraguay, signed in Asuncion on February 8th, 1979 (hereinafter referred to as "the Agreement"), the Team and the Paraguayan authorities concerned agreed to recommend to their respective Governments the matters referred to in the document attached hereto.

署名地名, 年月日

日本側署名

パラグアイ側署名

## THE ATTACHED DOCUMENT

### I. COOPERATION BETWEEN BOTH GOVERNMENTS

- The Government of the Republic of Paraguay will implement the \_\_\_\_\_ 件
1. \_\_\_\_\_ 名 Project (hereinafter referred to as "the Project") in cooperation with the Government of Japan.

- The Project will be implemented in accordance with the Master Plan which
2. is given in Annex I.

### II. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF JAPAN

In accordance with the laws and regulations in force in Japan and the provisions of Article II of the Agreement, the Government of Japan will take, at its own expense, the following measures through JICA according to the normal procedures of its technical cooperation scheme.

#### DISPATCH OF JAPANESE EXPERTS

1. The Government of Japan will provide the services of the Japanese experts as listed in Annex II. The provision of Article VIII of the Agreement will be applied to the above-mentioned experts.

#### PROVISION OF MACHINERY AND EQUIPMENT

2. The Government of Japan will provide such machinery, equipment and other materials (hereinafter referred to as "the Equipment") necessary for the implementation of the Project as listed in Annex III. The provision of Article IX -1 of the Agreement will be applied to the Equipment.

#### TRAINING OF PARAGUAYAN PERSONNEL IN JAPAN

3. The Government of Japan will receive the Paraguayan personnel connected with the Project for technical training in Japan.

### III. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF THE REPUBLIC OF PARAGUAY

1. The Government of the Republic of Paraguay will take necessary measures to ensure that the self-reliant operation of the Project will be sustained during and after the period of Japanese technical cooperation, through the full and active involvement in the Project by all related authorities, beneficiary groups and institutions.

2. In accordance with the provision of Article IV of the Agreement, the Government of the Republic of Paraguay will ensure that the technologies and knowledge acquired by the Paraguayan nationals as a result of the Japanese technical cooperation will contribute to the economic and social development of the Republic of Paraguay.

3. In accordance with the provisions of Article V and VI of the Agreement, the Government of the Republic of Paraguay will grant in the Republic of Paraguay privileges, exemptions and benefits to the Japanese experts referred to in II-1 above and their families.

4. In accordance with the provisions of Article IX of the Agreement, the Government of the Republic of Paraguay will take the measures necessary to receive and use the Equipment provided through JICA under II-2 above and equipment, machinery and materials carried in by the Japanese experts referred to in II-1 above.

5. The Government of the Republic of Paraguay will take necessary measures to ensure that the knowledge and experience acquired by the Paraguayan personnel from technical training in Japan will be utilized effectively in the implementation of the Project.

6. In accordance with the provision of Article V-(1)-(b) of the Agreement, the Government of the Republic of Paraguay will provide the services of the Paraguayan counterpart personnel and administrative personnel as listed in Annex IV.

7. In accordance with the provision of Article V-(1)-(a) of the Agreement, the Government of the Republic of Paraguay will provide the buildings and facilities as listed in Annex V.

8. In accordance with the laws and regulations in force in the Republic of Paraguay, the Government of the Republic of Paraguay will take necessary measures to supply or replace at its own expense machinery, equipment, instruments, vehicles, tools, spare parts and any other materials necessary for the implementation of the Project other than the Equipment provided through JICA under II-2 above.

9. In accordance with the laws and regulations in force in the Republic of Paraguay, the Government of the Republic of Paraguay will take necessary measures to meet the running expenses necessary for the implementation of the Project.

#### IV. ADMINISTRATION OF THE PROJECT

1. 官 職 名 機 関 名, as the Project Director, will bear overall responsibility for the administration and implementation of the Project.

2. 官 職 名 機 関 名, as the Project Manager, will be responsible for the managerial and technical matters of the Project.

3. The Japanese Team Leader (Chief Advisor) will provide necessary recommendations and advice to the Project Director and the Project Manager on any matters pertaining to the implementation of the Project.

4. The Japanese experts will give necessary technical guidance and advice to the Paraguayan counterpart personnel on technical matters pertaining to the implementation of the Project.

5. For the effective and successful implementation of technical cooperation for the Project, a Joint Coordinating Committee will be established whose functions and composition are described in Annex VI.

#### V. JOINT EVALUATION

Evaluation of the Project will be conducted jointly by the two Governments through JICA and the Paraguayan authorities concerned, (at the middle and) during the last six months of the cooperation term in order to examine the level of achievement.

#### VI. CLAIMS AGAINST JAPANESE EXPERTS

In accordance with the provision of Article VII of the Agreement, the Government of the Republic of Paraguay undertakes to bear claims, if any arises, against the Japanese experts engaged in technical cooperation for the Project resulting from, occurring in the course of, or otherwise connected with the discharge of their official functions in the Republic of Paraguay except for those arising from the willful misconduct or gross negligence of the Japanese experts.

#### VII. MUTUAL CONSULTATION

There will be mutual consultation between the two Governments on any major issues arising from, or in connection with this Attached Document.

## VIII. TERM OF COOPERATION

The duration of the technical cooperation for the Project under this Attached Document will be 協力期間 from 年月日.

- ANNEX I     MASTER PLAN
- ANNEX II    LIST OF JAPANESE EXPERTS
- ANNEX III   LIST OF MACHINERY AND EQUIPMENT
- ANNEX IV    LIST OF PARAGUAYAN COUNTERPART AND ADMINISTRATIVE PERSONNEL
- ANNEX V     LIST OF BUILDINGS AND FACILITIES
- ANNEX VI    JOINT COORDINATING COMMITTEE

国別基準R/D案（ペルーの場合）  
 THE RECORD OF DISCUSSIONS BETWEEN THE JAPANESE  
 IMPLEMENTATION SURVEY TEAM AND THE  
 AUTHORITIES CONCERNED OF THE GOVERNMENT OF  
 THE REPUBLIC OF PERU  
 ON THE JAPANESE TECHNICAL COOPERATION  
 FOR THE \_\_\_\_\_ 件 \_\_\_\_\_ 名 \_\_\_\_\_ PROJECT

The Japanese Implementation Survey Team (hereinafter referred to as "the Team") organized by the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") and headed by 团长氏名, visited the Republic of Peru from 年月日 to 年月日 for the purpose of working out the details of the technical cooperation program concerning the 件 名 Project in the Republic of Peru.

During its stay in the Republic of Peru, the Team exchanged views and had a series of discussions with the Peruvian authorities concerned in respect of the desirable measures to be taken by both Governments for the successful implementation of the above-mentioned Project.

As a result of the discussions, and in accordance with the provisions of the Agreement on Technical Cooperation between the Government of Japan and the Government of the Republic of Peru, signed in Lima on August 20th, 1979 (hereinafter referred to as "the Agreement"), the Team and the Peruvian authorities concerned agreed to recommend to their respective Governments the matters referred to in the document attached hereto.

署名地名, 年月日

日本側署名

ペルー側署名

\_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_



## THE ATTACHED DOCUMENT

### I. COOPERATION BETWEEN BOTH GOVERNMENTS

- The Government of the Republic of Peru will implement the \_\_\_\_\_ 件
1. \_\_\_\_\_ 名 Project (hereinafter referred to as "the Project") in cooperation with the Government of Japan.

2. The Project will be implemented in accordance with the Master Plan which is given in Annex I.

### II. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF JAPAN

In accordance with the laws and regulations in force in Japan and the provisions of Article II of the Agreement, the Government of Japan will take, at its own expense, the following measures through JICA according to the normal procedures of its technical cooperation scheme.

#### DISPATCH OF JAPANESE EXPERTS

1. The Government of Japan will provide the services of the Japanese experts as listed in Annex II. The provision of Article VIII of the Agreement will be applied to the above-mentioned experts.

#### PROVISION OF MACHINERY AND EQUIPMENT

2. The Government of Japan will provide such machinery, equipment and other materials (hereinafter referred to as "the Equipment") necessary for the implementation of the Project as listed in Annex III. The provision of Article IX -1 of the Agreement will be applied to the Equipment.

#### TRAINING OF PERUVIAN PERSONNEL IN JAPAN

3. The Government of Japan will receive the Peruvian personnel connected with the Project for technical training in Japan.

### III. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF THE REPUBLIC OF PERU

1. The Government of the Republic of Peru will take necessary measures to ensure that the self-reliant operation of the Project will be sustained during and after the period of Japanese technical cooperation, through the full and active involvement in the Project by all related authorities, beneficiary groups and institutions.

2. In accordance with the provision of Article IV of the Agreement, the Government of the Republic of Peru will ensure that the technologies and knowledge acquired by the Peruvian nationals as a result of the Japanese technical cooperation will contribute to the economic and social development of the Republic of Peru.

3. In accordance with the provisions of Article V and VI of the Agreement, the Government of the Republic of Peru will grant in the Republic of Peru privileges, exemptions and benefits to the Japanese experts referred to in II-1 above and their families.

4. In accordance with the provisions of Article IX of the Agreement, the Government of the Republic of Peru will take the measures necessary to receive and use the Equipment provided through JICA under II-2 above and equipment, machinery and materials carried in by the Japanese experts referred to in II-1 above.

5. The Government of the Republic of Peru will take necessary measures to ensure that the knowledge and experience acquired by the Peruvian personnel from technical training in Japan will be utilized effectively in the implementation of the Project.

6. In accordance with the provision of Article V-(b) of the Agreement, the Government of the Republic of Peru will provide the services of the Peruvian counterpart personnel and administrative personnel as listed in Annex IV.

7. In accordance with the provision of Article V-(a) of the Agreement, the Government of the Republic of Peru will provide the buildings and facilities as listed in Annex V.

8. In accordance with the laws and regulations in force in the Republic of Peru, the Government of the Republic of Peru will take necessary measures to supply or replace at its own expense machinery, equipment, instruments, vehicles, tools, spare parts and any other materials necessary for the implementation of the Project other than the Equipment provided through JICA under II-2 above.

9. In accordance with the laws and regulations in force in the Republic of Peru, the Government of the Republic of Peru will take necessary measures to meet the running expenses necessary for the implementation of the Project.

#### IV. ADMINISTRATION OF THE PROJECT

1. 官 職 名 機 関 名, as the Project Director, will bear overall responsibility for the administration and implementation of the Project.

2. 官 職 名 機 関 名, as the Project Manager, will be responsible for the managerial and technical matters of the Project.

3. The Japanese Team Leader (Chief Advisor) will provide necessary recommendations and advice to the Project Director and the Project Manager on any matters pertaining to the implementation of the Project.

4. The Japanese experts will give necessary technical guidance and advice to the Peruvian counterpart personnel on technical matters pertaining to the implementation of the Project.

5. For the effective and successful implementation of technical cooperation for the Project, a Joint Coordinating Committee will be established whose functions and composition are described in Annex VI.

#### V. JOINT EVALUATION

Evaluation of the Project will be conducted jointly by the two Governments through JICA and the Peruvian authorities concerned, (at the middle and) during the last six months of the cooperation term in order to examine the level of achievement.

#### VI. CLAIMS AGAINST JAPANESE EXPERTS

In accordance with the provision of Article VII of the Agreement, the Government of the Republic of Peru undertakes to bear claims, if any arises, against the Japanese experts engaged in technical cooperation for the Project resulting from, occurring in the course of, or otherwise connected with the discharge of their official functions in the Republic of Peru except for those arising from the willful misconduct or gross negligence of the Japanese experts.

#### VII. MUTUAL CONSULTATION

There will be mutual consultation between the two Governments on any major issues arising from, or in connection with this Attached Document.

## VIII. TERM OF COOPERATION

The duration of the technical cooperation for the Project under this Attached Document will be 協力期間 from 年月日.

- ANNEX I     MASTER PLAN
- ANNEX II    LIST OF JAPANESE EXPERTS
- ANNEX III   LIST OF MACHINERY AND EQUIPMENT
- ANNEX IV    LIST OF PERUVIAN COUNTERPART AND ADMINISTRATIVE PERSONNEL
- ANNEX V     LIST OF BUILDINGS AND FACILITIES
- ANNEX VI    JOINT COORDINATING COMMITTEE